

## 第1章 計画の目的と性格

本計画は、小牧市まちづくり推進計画 第1次基本計画(以下「まちづくり推進計画」という。)に示された施策等の実現手段である主な事務事業を位置付けたものです。

まちづくり推進計画で定めた基本施策の展開方向に従い、事務事業を行政運営の中で効果的に実施するため、財源の裏付けのもとで必要な事業を明らかにする3カ年計画で、予算編成の指針とするものです。

## 第2章 対象事業

令和5年度から令和7年度までの3カ年に実施が見込まれる事業のうち、まちづくり推進計画に掲げた3つの都市ビジョンの実現に向けて重点的に取り組む新規事業、充実事業などを対象としています。

計画の策定にあたっては、経済情勢などを勘案し、健全な行財政運営が推進できるよう各般にわたり意を配しましたが、今後の社会情勢によっては修正を加えるなど、柔軟に対応していくこととします。

## 第3章 計画の基本方針

まちづくり推進計画に掲げた3つの都市ビジョンの実現に向けて、市民と行政の協働によるまちづくりの推進と効果的で効率的な行政経営を基本方針とします。

なお、計画の策定にあたっては、次の点を基本として策定しました。

- ・ 所要一般財源の精査
- ・ SDGsの推進及びダイバーシティの形成
- ・ デジタルイノベーションの推進
- ・ 都市ブランディングの推進

## 第4章 計画の期間

本計画の期間は、令和5年度から令和7年度までの3カ年とします。

## 第5章 市政の動向

### 1 人口の見通し

住民基本台帳人口に基づき、出生・死亡・移動について仮定値を設定した上で推計を行うコーホート要因法により、本計画期間中の人口を次の表のとおり想定しました。

表1 人口の見通し

(各年1月1日)

	実績値	推計値		
	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年
人口	150,434人	149,862人	149,237人	148,571人

### 2 計画期間中の財政の見通し

本計画を策定するにあたっては、過去の実績を踏まえ、国の動向や社会経済情勢を勘案して今後3カ年にわたる財政の見通しを推計し、主な事務事業の実施に要する財源を見込みました。

#### 歳入について

- ① 市税は、3カ年の総額をおよそ 1,001 億円と見込みました。これは、各税目について、最近の景気や企業収益動向などに伴う影響を考慮し見込んだもので、昨年度策定した実施計画での見込み額 953 億円に比べ約 5.0%の増収となります。

- ② 地方譲与税及び各種交付金は、過去の実績などを勘案して見込みました。

### **歳出について**

- ① 人件費は、定員管理及び給与の適正化を加味して各年度見込みました。また、退職手当については所要見込み額を計上しました。
- ② 扶助費は、近年の動向を勘案した所要見込み額を計上しました。
- ③ 公債費は、令和3年度末確定分に今後借入予定額に係る所要額を償還元金、利子に加算しました。
- ④ 物件費及びその他の経費は、施設の管理経費の増加などを考慮しつつも経費削減に努め、必要最小限の費用を計上しました。

### **計画期間内の事業費**

- ① 前述の一般会計の財政見通しにより求めた計画期間中の歳入歳出見込みは、別表のとおりです。
- ② 3カ年の一般財源総額は約 1,327 億 7,700 万円であり、これから義務的経費等に要する約 964 億 8,000 万円を差し引いた約 362 億 9,700 万円が計画期間中に実施計画事業に充当できる一般財源となります。

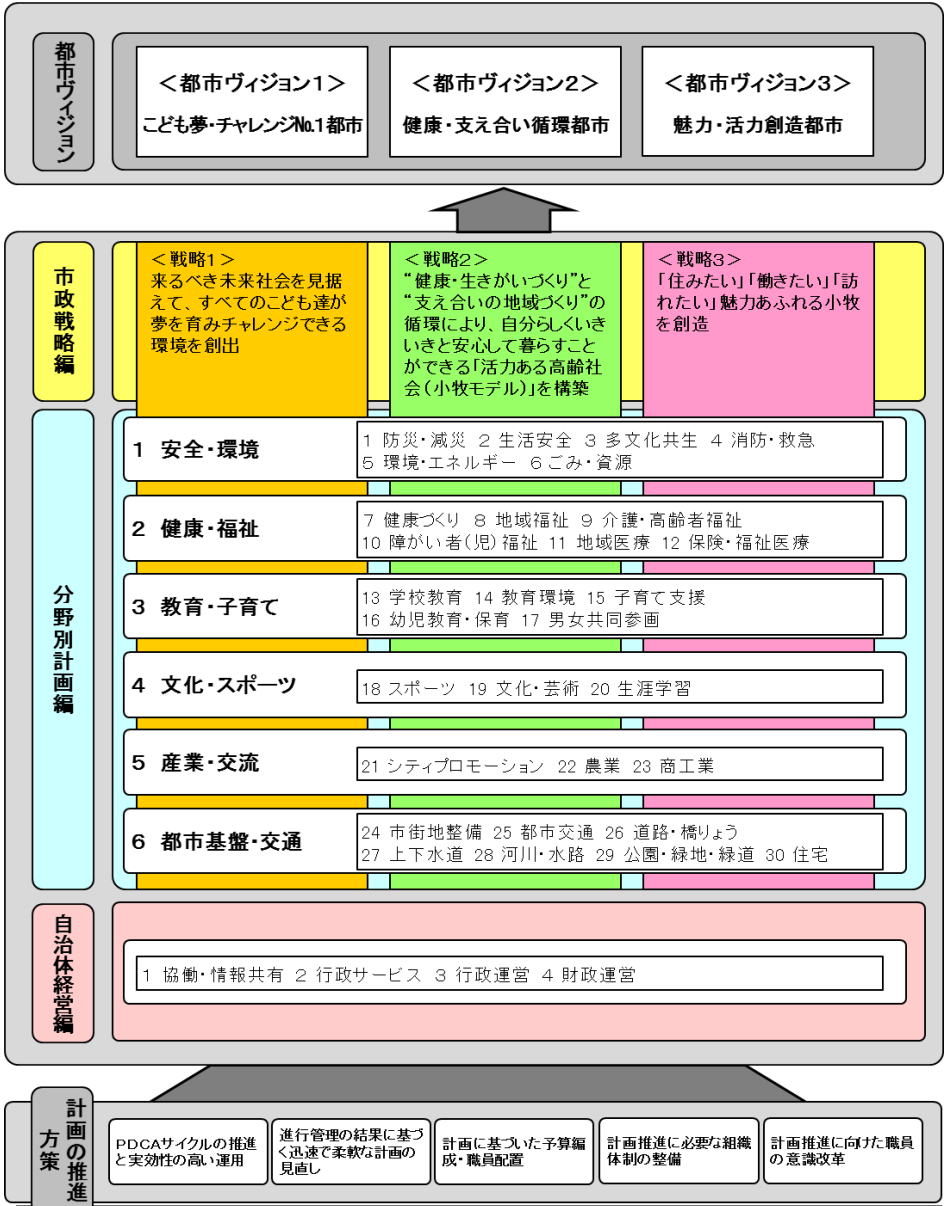
## 計画期間中の一般財源

単位:百万円

区 分	令 和 5 ～ 7 年 度 見 込 み 額												
一 般 財 源 総 額 (A)	132,777												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 100px;">市</td> <td style="width: 100px;">税</td> <td style="width: 100px;">100,118</td> </tr> <tr> <td>地 方 譲 与</td> <td>税</td> <td>1,154</td> </tr> <tr> <td>地 方 消 費 税 交 付 金</td> <td></td> <td>12,630</td> </tr> <tr> <td>そ の 他</td> <td></td> <td>18,875</td> </tr> </table>	市	税	100,118	地 方 譲 与	税	1,154	地 方 消 費 税 交 付 金		12,630	そ の 他		18,875	
市	税	100,118											
地 方 譲 与	税	1,154											
地 方 消 費 税 交 付 金		12,630											
そ の 他		18,875											
義 務 的 経 費 等 所 要 一 般 財 源 (B)	96,480												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 100px;">人 件</td> <td style="width: 100px;">費</td> <td style="width: 100px;">28,623</td> </tr> <tr> <td>扶 助</td> <td>費</td> <td>17,440</td> </tr> <tr> <td>公 債</td> <td>費</td> <td>2,442</td> </tr> <tr> <td>物 件 費 ・ そ の 他</td> <td></td> <td>47,975</td> </tr> </table>	人 件	費	28,623	扶 助	費	17,440	公 債	費	2,442	物 件 費 ・ そ の 他		47,975	
人 件	費	28,623											
扶 助	費	17,440											
公 債	費	2,442											
物 件 費 ・ そ の 他		47,975											
充 当 可 能 一 般 財 源 (A) - (B)	36,297												

※ 充当可能一般財源の見込み額は、小数点以下を四捨五入しています。

# 第6章 施策の体系



## 第7章 都市ビジョン

小牧市民憲章に掲げる理想のまちを実現するため、次の3つの都市ビジョンを機軸として掲げ、「活力ある高齢社会(小牧モデル)」の創造と「若年世代の定住促進」を図ります。

### 都市ビジョン1 「こども夢・チャレンジNo.1都市」

こどもの夢への挑戦をまち全体で応援していくことで、こどもを中心に世代を越えて市民がつながり、あたたかく支え合い、暮らしやすい魅力あふれるまちをつくっていくことをイメージした都市概念です。

夢やチャレンジの象徴であり、次代の地域を担うこどもたちのさまざまなチャレンジを地域全体で応援することで、すべての世代が暮らしやすい、あたたかい支え合いのまちづくりへとつなげる『こども夢・チャレンジNo.1都市』を目指します。

### 都市ビジョン2 「健康・支え合い循環都市」

幸せな高齢社会を実現するために、市民の健康づくりを支援し、支え合いの地域づくりに力を注ぎ、「健康」と「支え合い」の地域内循環を目指す小牧市独自の取組みをイメージした都市概念です。

市は、スポーツを通じた健康増進を図り、さまざまな学びを通じて、より豊かな自分らしい人生を送ることができるようにするとともに、市民がさまざまな場面で主体的に活躍できる環境づくりを進めます。

そして、市民活動や地域自治の充実拡大を通じて「暮らしの安心」を支える地域での支え合い助け合い活動を促進することにより、高齢者をはじめ市民が安心して暮らし続けることのできる『健康・支え合い循環都市』を目指します。

**都市ビジョン3**

**「魅力・活力創造都市」**

若い世代や子育て世代が住みたい、住み続けたいと思える魅力ある都市と、経済・雇用・財政の基盤が確立された活力ある都市の創造をイメージした都市概念です。

本格的な人口減少時代に突入し、このまま若い世代が減り続ければ、まちの活力が失われてしまいます。そこで、若い世代の方々が住みたい、住み続けたいと思える魅力あるまちづくりを進めることにより地域活性化を図っていきます。

そして、地域経済を支援し、バランスの良い産業集積を今後も持続的に高めることにより、経済・雇用・財政の基盤が確立された、将来にわたって輝き続ける『魅力・活力創造都市』を目指します。

## 第8章 実施計画事業一覧

事業は、まちづくり推進計画に位置付けられた分野別計画編と自治体経営編の基本施策別に記載しています。

### 《事業一覧の見方》

- 区分欄…まちづくり推進計画の重点事業に位置付けられる事業には「重点」、新たに実施する事業には「新規」、内容を見直す事業には「充実」、デジタルイノベーション推進計画に位置付けられる事業には「DI」がついています。
- 事業名【担当課】欄…事業の名称及び担当する課を記載しています。事業名称のあとの( )は、令和5年度当初予算上の中事業名を示しています。なお、担当課名に付してある(※)は、令和5年4月1日からの担当課であることを示しています。
- 令和5～7年度事業費欄…3年間に見込まれる事業費の合計を記載しています。
- 事業内容欄…事業の概要などを記載しています。
- 掲載ページ欄…第II部以降に掲載がある場合にページを示しています。

一般会計 事業費合計 46,743,153 千円  
(うち一般財源)36,296,967 千円



## 1. 分野別計画編

(1)安全・環境 1,044,561 千円

## 基本施策1 防災・減災

番号	区分	事業名 【担当課】	R5~7 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R5	R6	R7	
1		すぐメール架電・ファックスシステム運用事業 (一般事務事業) 【防災危機管理課】	2,277	登録した世帯へ自動で電話及びファックスを送信するシステムを継続するとともに、SNSと連携した情報発信を実施する。			
				実施	⇒	⇒	

## 基本施策2 生活安全

番号	区分	事業名 【担当課】	R5~7 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R5	R6	R7	
2		自転車乗車用ヘルメット購入費補助事業 (交通安全推進事業) 【市民安全課】	2,400	安全性の認証を受けた自転車乗車用ヘルメットの購入費の一部を補助する。			
				実施			
3	充実	通学路防犯カメラ設置事業 (防犯対策事業) 【市民安全課】	20,936	子どもたちの見守りを一層強化するため、通学路等に設置する防犯カメラを100台から200台へ倍増する。			148
				選定・設置	実施	⇒	

基本施策3 多文化共生

番号	区分	事業名 【担当課】	R5～7 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R5	R6	R7	
4	充 実 ・ D I	外国人相談事業 【多文化共生推進室】	53,893	市内の外国人市民の中で2番目に使用者が多いベトナム語の相談に対応できるよう、ベトナム語の通訳ができる相談員を新たに1名配置する。また、タブレット端末を用いた遠隔通訳サービスを拡充し、導入台数を増やす。			150
				実施	⇒	⇒	

基本施策4 消防・救急

番号	区分	事業名 【担当課】	R5～7 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R5	R6	R7	
5	充 実	消防団車庫建設事業 (消防用施設設備整備事業) 【消防総務課】	265,670	消防団の第2及び第4分団の移転に伴い、車庫を建設するとともに、同敷地内に耐震性貯水槽を1基ずつ設置する。			153
				第4分団工事	第2分団設計	第2分団工事	
6		救急自動車増台事業 (消防車両購入事業) 【消防総務課】	122,760	救急出動件数の増加に対応するため、救急自動車を1台増台する。			154
				増台			

## 基本施策5 環境・エネルギー

番号	区分	事業名 【担当課】	R5~7 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R5	R6	R7	
7		「小牧の野鳥・巨木」冊子作成事業 (環境保全推進事業) 【環境対策課】	680	小牧市内の野鳥・巨木の調査を行い、冊子にまとめる。			
				実施			
8	新規	公共施設照明設備LED化事業 (ゼロカーボンシティ推進事業) 【ゼロカーボンシティ推進室 <sup>(※)</sup> 】	129,278	市内43公共施設照明設備をLED照明に更新する。			158
				実施	⇒	⇒	
9	新規	電気自動車購入事業 【ゼロカーボンシティ推進室 <sup>(※)</sup> 】	5,418	電気自動車を公用車として率先導入する。			158
				購入			
10	新規	公共施設太陽光発電設備等導入調査事業 (ゼロカーボンシティ推進事業) 【ゼロカーボンシティ推進室 <sup>(※)</sup> 】	9,000	公共施設に太陽光発電設備の導入を計画的かつ効果的に推進するため、市有施設における太陽光発電設備の導入可能性を調査する。			158
				実施			
11	充実	新エネルギー導入助成事業 (ゼロカーボンシティ推進事業) 【ゼロカーボンシティ推進室 <sup>(※)</sup> 】	87,000	地球温暖化防止を図るため、蓄電池などの設備に対する補助を行う。また、補助予算額を増額する。			158
				実施	⇒	⇒	

第1部 実施計画・当初予算の概要

番号	区分	事業名 【担当課】	R5~7 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R5	R6	R7	
12		建築物等及び空き 地適正管理事業 (一般事務事業) 【環境対策課】	3,450	市民の生命身体に重大な損害を及ぼす危険な状態の樹木を、緊急安全措置により伐採する。			
				実施	⇒	⇒	
13		野良猫の去勢避妊 手術費補助事業 (犬猫去勢避妊事業) 【環境対策課】	11,040	野良猫の去勢避妊手術の補助を行う。			
				実施	⇒	⇒	

基本施策6 ごみ・資源

番号	区分	事業名 【担当課】	R5~7 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R5	R6	R7	
14		ごみ分別簡素化・資源化促進事業 (再資源化事業、収集 処理委託事業等) 【ごみ政策課】	330,759	市民がごみを出しやすい環境を整えながら、適正かつ安全に収集処理を行う。粗大ごみの収集受付については、電話に加え、24時間受付可能なWebでも実施する。また、燃やすごみに多量に混入する剪定枝類、古紙・古布類及び雑がみの再資源化を促進し、ごみの減量化を図る。			
				実施	⇒	⇒	

(2)健康・福祉 19,371,038 千円

## 基本施策7 健康づくり

番号	区分	事業名 【担当課】	R5~7 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R5	R6	R7	
15	新規	若年がん患者在宅療養助成事業 (一般事務事業) 【保健センター】	1,944	40歳未満の終末期のがん患者が最期まで自分らしく安心して日常生活を送ることができるように、在宅療養にかかる費用を助成する。			163
				実施	⇒	⇒	
16	重点・充実	口腔がん検診事業 (壮年期等保健事業) 【保健センター】	5,168	歯肉、舌などに発症する口腔がんを早期発見し、治療につなげるため、検診を実施する。			114
				実施	⇒	⇒	
17	重点・DI	健康いきいきポイント推進事業 【健康生きがい推進課】	21,237	健康づくりの取組みに対しポイントを付与し、獲得ポイントを市内限定商品券等と交換する。またウォーキングアプリalkoを用いた取組みを実施する。			119
				実施	⇒	⇒	
18		ピロリ菌検査事業 (母子保健健康診 査事業) 【保健センター】	10,896	中学2年生を対象にピロリ菌の検査を実施する。一次検査の結果、陽性者を対象に2次検査を実施する。			
				実施	⇒	⇒	

第1部 実施計画・当初予算の概要

番号	区分	事業名 【担当課】	R5~7 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R5	R6	R7	
19	—	がん検診等二重読影事務委託事業 (成人保健健康診査事業) 【保健センター】	14,445	従来は小牧市医師会に委託していた事務のうち、読影受付等の読影事務については市で実施する。			
				実施	⇒	⇒	
20	重点	個別歯科健診事業 (青年期保健事業、壮年期等保健事業) 【保健センター】	46,176	20歳から80歳のうち5歳刻みの市民を対象に個別歯科健診を実施する。			
				実施	⇒	⇒	
21	新規	不妊不育治療等助成事業 【保健センター】	15,600	不妊治療にかかる治療費の助成を行うことで、妊娠を望む夫婦の経済的負担の軽減を図る。			
				実施	⇒	⇒	
22	重点・新規	带状疱疹予防接種費用助成事業 (予防接種事業) 【保健センター】	88,319	50歳以上の市民を対象に带状疱疹ワクチンの接種費用の一部を助成する。			115
				実施	⇒	⇒	
23	重点・充実	骨髄提供者等助成金事業 (一般事務事業) 【保健センター】	2,460	骨髄バンクへの登録者を増やすために、市独自の助成金を上乘せし、助成事業の充実を図る。			116
				実施	⇒	⇒	

番号	区分	事業名 【担当課】	R5~7 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R5	R6	R7	
24	重点	子宮頸がんワクチン キャッチアップ接種 事業 (予防接種事業) 【保健センター】	109,982	積極的な勧奨の差控えにより 接種機会を逃した方に対し、 無料でワクチンを接種する機 会を提供する。			164
				実施	⇒		
25	重点	BCG予防接種個別 接種化事業 (結核予防事業) 【保健センター】	35,006	従来は集団接種で実施して いたBCG予防接種について、 個別接種で実施する。			
				実施	⇒	⇒	

基本施策8 地域福祉

番号	区分	事業名 【担当課】	R5~7 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R5	R6	R7	
26	重点・ 充実	ふれあいいきいきサ ロン活性化事業 (ボランティア活動等 助成事業) 【福祉総務課】	1,600	コロナ禍からの回復に向けて 取り組んでいるサロン活動の 再活性化を図るため補助制 度を拡充する。			117
				実施			
27	重点・ 新規	大学等進学応援交 付金支給事業 【福祉総務課】	10,800	生活保護世帯や児童養護 施設から大学等に進学した学 生等を支援するため交付金 制度を創設する。			100
				実施	⇒	⇒	

基本施策9 介護・高齢者福祉

番号	区分	事業名 【担当課】	R5～7 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R5	R6	R7	
28		小牧市介護保険事業特別会計繰出金 【介護保険課】	4,302,701	小牧市介護保険事業特別会計への繰出金。			88
				実施	⇒	⇒	
29	重点・充実	老人クラブ活性化事業 (老人クラブ支援事業) 【支え合い協働推進課 <sup>(※)</sup> 】	6,000	コロナ禍からの回復に向けて取り組んでいる老人クラブ活動の再活性化を図るため補助制度を拡充する。			117
				実施			
30	重点・充実	寿学園運営事業 《拡充分》 【支え合い協働推進課 <sup>(※)</sup> 】	1,650	新型コロナウイルス感染症により、停滞していた寿学園の再活性化を図るため、より魅力ある余興等を実施する。			
				実施			



番号	区分	事業名 【担当課】	R5~7 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R5	R6	R7	
31	重点	高齢者外出支援事業 (高齢者生活支援 事業) 【地域包括ケア推進課】	87,951	高齢者の外出支援として、要介護1以上の方に行き先を限定しない一般タクシーの初乗料金分の利用券を交付する。また、要介護3以上の方に行き先を医療機関などに限定したリフト付きタクシー等料金の一部を助成することで、高齢者の外出支援を行う。			
				実施	⇒	⇒	
32	重点	家族介護用品支給 事業 (家族等介護者支 援事業) 【地域包括ケア推進課】	135,500	在宅で要介護4以上の方を介護している方及び要介護3の方を介護している市民税非課税世帯の方に介護用品支給の利用券を交付することで介護者の経済的な支援を行う。			
				実施	⇒	⇒	

基本施策10 障がい者(児)福祉

番号	区分	事業名 【担当課】	R5~7 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R5	R6	R7	
33	充 実	基幹相談支援センター運営事業 (相談支援事業) 【障がい福祉課】	153,744	地域における障がい者相談支援の中核的な役割を担う機関として、基幹相談支援センターを新設し、複雑・多様化している相談に対応する。			
				実施	⇒	⇒	
34	充 実	市民後見人養成事業 (権利擁護支援センター運営事業) 【障がい福祉課】	45,656	市民目線での後見活動を行う市民後見人の養成を尾張北部権利擁護支援センターにおいて実施する。			171
				実施	⇒	⇒	
35		日常生活用具給付事業 【障がい福祉課】	4,275	難病や障がいにより人工呼吸器等の在宅医療機器を使用している方が、停電などの非常時でも機器を使用できるように、バッテリー等の購入費用の一部を助成する。			
				実施	⇒	⇒	

基本施策11 地域医療

番号	区分	事業名 【担当課】	R5~7 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R5	R6	R7	
36		小牧市病院事業会計繰出金 【病院総務課】	4,983,768	小牧市病院事業会計への繰出金。			90
				実施	⇒	⇒	
37		休日急病診療所医療事務委託事業 (休日急病診療所運営事業) 【保健センター】	19,174	従来、小牧市医師会に委託していた休日急病診療所運営事業のうち、医師の派遣を除く事務を市が実施する。			
				実施	⇒	⇒	

基本施策12 保険・福祉医療

番号	区分	事業名 【担当課】	R5~7 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R5	R6	R7	
38		小牧市国民健康保険事業特別会計繰出金 【保険医療課】	3,262,473	小牧市国民健康保険事業特別会計への繰出金。			86
				実施	⇒	⇒	
39		小牧市後期高齢者医療特別会計繰出金 【保険医療課】	5,682,514	小牧市後期高齢者医療特別会計への繰出金。			89
				実施	⇒	⇒	

第1部 実施計画・当初予算の概要

番号	区分	事業名 【担当課】	R5~7 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R5	R6	R7	
40		子ども医療費助成 事業【18歳年度末 拡大分】 (子ども医療扶助事業) 【保険医療課】	321,999	高校生等の入院及び通院の 医療費を助成する。			
				実施	⇒	⇒	

## (3)教育・子育て 8,125,935 千円

## 基本施策13 学校教育

番号	区分	事業名 【担当課】	R5~7 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R5	R6	R7	
41	重点	夢の教室開催事業 《拡充分》 (特色ある学校づくり 推進事業) 【学校教育課】	5,685	新型コロナウイルス感染症の 影響により令和4年度は小学 5年生に加え小学6年生も実 施予定だったが、5年生の実 施はできなかった。そのため令 和5年度も小学6年生を対象 に加えて開催する。			97
				実施			
42	重点 ・ D I	ICT教育推進事業 【学校教育ICT推進室】	106,173	全小中学校で児童生徒1人 1台端末を効果的に活用する ため、ICT支援員を各校に派 遣するなど、第2次小牧市学 校教育ICT推進計画に基づき 取組みを進める。			
				実施	⇒	⇒	
43	重点 ・ 充 実	奨学交付金事業 (奨学交付金等交 付事業) 【学校教育課】	36,000	経済的に恵まれない生徒が 高等学校等へ進学する際に 支給する育英資金の受給者 要件を拡充する。			100
				実施	⇒	⇒	

第1部 実施計画・当初予算の概要

番号	区分	事業名 【担当課】	R5～7 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R5	R6	R7	
44	充 実	スクールソーシャルワ ーカー配置事業《拡 充分》 (いじめ・不登校対 策事業) 【学校教育課】	14,475	いじめ問題などを始めとした児 童生徒の問題行動に対応す るため、社会福祉士もしくは精 神保健福祉士の資格を持つ スクールソーシャルワーカーを 増員し、対応を強化する。			179
				実施	⇒	⇒	
45		外国人児童生徒教 育推進事業《拡充 分》 【学校教育課】	6,624	増加が見込まれる東南アジア 系の児童生徒の日本語教育 に対応するため、ベトナム語の 語学相談員を配置する。			
				実施	⇒	⇒	
46	重 点 ・ 充 実	給食費負担軽減事業 (一般事務事業) 【学校給食課】	0 (736,869) <sup>(注)</sup>	第3子以降の義務教育期間 における給食費無償化に加 え、第2子中学生の給食費を 無償化する。			101
				実施	⇒	⇒	

(注) 給食費無償化による歳入影響額です。

## 基本施策14 教育環境

番号	区分	事業名 【担当課】	R5~7 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R5	R6	R7	
47	新規	(仮称)新たな学校 づくり推進計画策定 事業 【教育総務課】	26,263	学校施設の老朽化や児童生徒数の減少が進む中、将来の教育環境の整備の方針となる計画を策定する。			181
				実施	⇒		
48		米野小学校改築事業 【教育総務課】	1,592,362	老朽化・狭あい化した米野小学校の改築を行う。			182
				基本設計	実施設計	工事	
49	充実	小・中学校トイレ洋式 化事業 (小・中学校施設管 繕事業) 【教育総務課】	655,263	全小中学校のトイレの洋式化を早期に実現する。			
				工事	⇒		

基本施策15 子育て支援

番号	区分	事業名 【担当課】	R5~7 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R5	R6	R7	
50	重点 ・ 充実	放課後子ども総合プラン運営事業 【こども政策課】	23,935	国が示している放課後子ども総合プラン(児童クラブと放課後子ども教室の一体型整備)について、実施内容の評価・検証を行うとともに、実施地区を拡大する。			102
				実施	⇒	⇒	
51	重点 ・ D I	児童クラブネットワーク運用事業 (一般事務事業、児童クラブ運営事業) 【こども政策課】	3,438	各児童クラブとこども政策課を閉鎖的ネットワークで接続し、事務連絡等の送受信を電子的に行う。			
				実施	⇒	⇒	
52	重点	児童クラブ開設時間延長等事業 (児童クラブ運営事業) 【こども政策課】	92,520	職員の処遇改善を実施することで職員の安定確保を図るとともに、平日午後7時までの開設時間 30分延長の運営基盤を維持する。			
				実施	⇒	⇒	



番号	区分	事業名 【担当課】	R5~7 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R5	R6	R7	
53	重点 ・ 充実	ひとり親家庭等支援 事業 【こども政策課】 【子育て世代包括支援センター】	48,270	ひとり親家庭の経済支援として 大学等の入学に必要な費用 及び高等学校卒業程度認定 試験にかかる費用等の一部を 助成する。また、子育て世代 包括支援センターに就労支 援専門員を新たに配置し、就 業に関するひとり親の相談体 制を強化する。			97 104
				実施	⇒	⇒	
54	重点 ・ 充実	子育て世代包括支 援センター運営事業 【子育て世代包括支援センター】	609,789	こども・子育てに関する相談の 対応や、子育て中の保護者 のリフレッシュのため、一時的に 乳幼児を預かるなどして子育 て世帯を支援するとともに、妊 産婦を対象にこまき巡回バス 「こまくる」に無料で乗車でき るフリーパスの配布や、ヤングケ アラー家庭等に対し相談支援 やヘルパー派遣を実施する。			103 104
				実施	⇒	⇒	
55	重点	すくすく子育て応援 事業 【子育て世代包括支援センター】	403,053	全ての妊婦・子育て世帯が安 心して出産・子育てできるよう、 妊娠届出時からの伴走型支 援と経済的支援を実施する。			106
				実施	⇒	⇒	

第1部 実施計画・当初予算の概要

番号	区分	事業名 【担当課】	R5~7 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R5	R6	R7	
56	重点	こまきこども未来館運営事業 (児童館施設管理事業) 【多世代交流プラザ】	359,098	こまきこども未来館を拠点に、遊びや体験を通じてこどもたち自身の学びにつなげられる講座を開催するとともに、こどもたちの夢への挑戦を、まち全体で応援する「こまきこども未来大学」や、ものづくりに携わる人材を育成する「少年少女発明クラブ」を開催する。			107
				実施	⇒	⇒	
57	重点	子ども会活動支援事業 【多世代交流プラザ】	24,523	子ども会活動促進連絡会議を設置し、子ども会活動への支援を行う。			
				実施	⇒	⇒	
58	重点・充実	学習支援事業「駒来塾」 (こども夢・チャレンジ推進事業) 【こども政策課】	12,321	学力の定着が進んでいない中学生を対象に、ボランティアなどによる学習支援活動を実施する。また、小学6年生を対象に、中学校入学後すぐに入塾できるような仕組みを構築する。			97
				実施	⇒	⇒	

番号	区分	事業名 【担当課】	R5~7 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R5	R6	R7	
59	重点	夢にチャレンジ助成 金支給事業 (こども夢・チャレンジ 推進事業) 【こども政策課】	6,219	25歳以下の高校生、大学生、社会人等及び市内在学の学生を対象に、夢に向かってチャレンジしたい内容についてプレゼンし、優秀者に助成金を支給する。また、市内在住の中学生が自身の夢を発表する場を設け、将来助成金を利用してもらおう契機とする。			97
				実施	⇒	⇒	
60	重点	大学生等海外留学 奨学金支給事業 (こども夢・チャレンジ 推進事業) 【こども政策課】	14,820	国際的視野を持った人材を育成するため、海外留学する15歳以上25歳以下の高校生、大学生、社会人等に対して奨学金を支給する。			97
				実施	⇒	⇒	

基本施策16 幼児教育・保育

番号	区分	事業名 【担当課】	R5~7 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R5	R6	R7	
61	重点 ・ 新規	保育料無償化拡充事業 【幼児教育・保育課】	180,549 (413,835) <sup>(注)</sup>	0歳児から2歳児までの保育料を無償化することで子育て世代の負担軽減を図る。			108
				実施	⇒	⇒	
62	重点 ・ 充実	私立保育園委託等事業 (教育・保育事業) 【幼児教育・保育課】	3,254,265	多様化かつ低年齢化している保育ニーズに対応していくため、私立保育園が適切に運営できるよう必要な支援を行うとともに補助対象事業を拡充し支援の充実を図る。			
				実施	⇒	⇒	
63	重点	(仮称)第一こども園 施設建設事業 【幼児教育・保育課】	255,383	各種関連計画に基づき、(仮称)第一こども園の整備事業を推進する。			109
				基本構想 基本計画	基本設計 実施設計	工事	

(注)保育料無償化による歳入影響額です。

番号	区分	事業名 【担当課】	R5~7 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R5	R6	R7	
64	重点	保育園等公私格差 是正事業 (教育・保育事業) 【幼児教育・保育課】	98,721	保育士不足の解消及び私立 職員のモチベーション向上を 図り、安全安心でより良い保 育サービスを提供するため、新 たな補助制度を創設する。			110
				実施	⇒	⇒	
65	重点	保育園適正配置・ 整備推進事業 【幼児教育・保育課】	—(注)	各種関連計画に基づき、北 里保育園と藤島保育園の具 体的な統合・民営化の手法 等についての検討を進める。			
				検討	着手	⇒	
66	重点	保育園給食調理等 業務委託事業 (一般事務事業) 【幼児教育・保育課】	285,818	保育園給食の安定的な提供 を行うため、計画的に保育園 給食の提供にかかる調理業 務を外部に委託する。			
				実施	⇒	⇒	
67	重点	キッズサポーター事業 (一般事務事業) 【幼児教育・保育課】	10,368	保育士の負担の軽減を図るた め、保育園で保育士の補助を する職員として、保育学科等 に在籍し保育士を目指してい る学生を雇用する。			
				実施	⇒	⇒	

(注)事業費については積算中のため、「—」の表示をしています。

(4)文化・スポーツ 3,161,987 千円

基本施策18 スポーツ

番号	区分	事業名 【担当課】	R5~7 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R5	R6	R7	
68		さかき運動場多目的 グラウンド整備事業 (さかき運動場施設 整備事業) 【文化・スポーツ課】	286,440	さかきテニスコート駐車場横の 土地を整備し、夜間照明を備 えたフットサル(兼用テニス)コ ートを整備する。			190
				工事			

基本施策19 文化・芸術

番号	区分	事業名 【担当課】	R5~7 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R5	R6	R7	
69	重点 ・ 充実	小牧山山頂送迎バ ス運行委託事業 (史跡小牧山管理事業) 【小牧山課】	605	歩行が困難な方等を対象に 小牧山山頂への送迎バスの 運行を実施する。			
				実施			
70		(仮称)歴史民俗資 料展示施設整備事 業 【文化財課】	4,000	小牧山歴史館の展示改装に 伴い郷土の歴史民俗資料等 を展示する(仮称)歴史民俗 資料展示施設を新たに整備 する。			193
				基本構想 基本計画	基本設計 実施設計	施設整備	

番号	区分	事業名 【担当課】	R5~7 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R5	R6	R7	
71	重点	史跡小牧山整備事業 【小牧山課】	434,546	郷土の歴史や文化への誇り・愛着を醸成するとともに、貴重な歴史遺産を後世に残すため、発掘調査の成果を基に復元整備を行う。			126
				工事	⇒	⇒	
72		創垂館施設管理事業 【小牧山課】	20,718	近代以降の小牧山の歴史を物語る歴史的建造物である創垂館の保存・管理を適切に行う。			
				実施	⇒	⇒	

基本施策20 生涯学習

番号	区分	事業名 【担当課】	R5~7 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R5	R6	R7	
73	重点	市民会館・市公民館 施設整備事業 【文化・スポーツ課】	1,731,678	洋式化やユニバーサルデザインによるシステムトイレの更新及び空調設備の更新を行うとともに、利便性向上を図るため、展示場等の改修を行う。			118
				工事	⇒		

第1部 実施計画・当初予算の概要

番号	区分	事業名 【担当課】	R5~7 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R5	R6	R7	
74	重点 ・ 充実	中央図書館運営事業 (一般事務事業、 図書等購入事業、 読書啓発事業) 【図書館】	684,000	中央図書館において、所蔵 図書の充実や検索対象図書 の拡大、郷土資料のデジタル 化等市民ニーズに対応した図 書館サービスを行う。			127
				実施	⇒	⇒	



(5)産業・交流 1,904,821 千円

## 基本施策21 シティプロモーション

番号	区分	事業名 【担当課】	R5~7 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R5	R6	R7	
75	重点	都市ブランド戦略推進事業 【シティプロモーション課】 【秘書政策課(※)】	17,955	都市ブランド戦略に基づきアクションプランを策定するとともに、様々な媒体を用いて市内外に広くPRを行う。			128
				実施	⇒	⇒	
76	重点・充実	大河ドラマを活用した観光推進施策関連事業 (観光推進事業) 【シティプロモーション課】	28,898	大河ドラマ「どうする家康」を活用した観光施策を実施する。			129
				実施			
77		小牧市観光振興基本計画改定事業 (観光推進事業) 【シティプロモーション課】	9,166	新型コロナウイルス感染症拡大のため、令和2年度に中断した「小牧市観光振興基本計画」の改定を行う。			
				改定			
78	重点	にぎわい広場運営事業 (中心市街地にぎわい創出事業) 【シティプロモーション課】	8,823	小牧駅前のにぎわい広場でキッチンカー出店やイベントの開催などの利用を促進する。			
				実施	⇒	⇒	

第1部 実施計画・当初予算の概要

番号	区分	事業名 【担当課】	R5~7 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R5	R6	R7	
79	充 実	米国ワシントン州グラ ント郡交流事業 (姉妹都市・友好都 市交流事業) 【シティプロモーション課】	14,810	新型コロナウイルス感染症の影響で中止していた米国ワシントン州グラント郡への中学生派遣、及び受入を開始するとともに、リモートによる交流を実施する。			198
				実施	⇒	⇒	

基本施策22 農業

番号	区分	事業名 【担当課】	R5~7 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R5	R6	R7	
80	充 実	カラス被害防止対 策調査等委託事業 (鳥獣等関係対策事業) 【農政課】	2,000	カラスによる被害を防止するための調査を実施する。			
				実施			
81		生産緑地内市民農 園開設支援事業 (市民菜園事業) 【農政課】	1,200	持続可能な農業を目指し、良好な環境の形成や防災機能を有する生産緑地に市民農園の開設を積極的に展開するため、開設費用の一部を補助する。			
				実施	⇒		

番号	区分	事業名 【担当課】	R5~7 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R5	R6	R7	
82		(仮称)農業公園整備事業 【農政課】	542,877	食の大切さを理解する場とするとともに、農業振興の発信の場とするため、(仮称)小牧市農業公園の整備を行う。			201
				工事	⇒		

基本施策23 商工業

番号	区分	事業名 【担当課】	R5~7 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R5	R6	R7	
83	重点・充実	企業立地推進事業 【企業立地・次世代産業推進課】	338,449	企業誘致、市内企業の流出防止及び操業支援にかかる費用の一部を助成する。また、一部補助金の対象拡大や補助率の引上げを実施し、企業立地に関する支援制度の充実を図る。			130
				実施	⇒		
84	重点・充実	次世代産業推進事業 【企業立地・次世代産業推進課】	69,213	市内次世代産業関連企業の設備導入、販路開拓、インターンシップ受入等にかかる費用の一部を助成する。また、新たに次世代産業人材の育成を図るための研修等の受講にかかる補助制度を創設する。			132
				実施	⇒	⇒	

第1部 実施計画・当初予算の概要

番号	区分	事業名 【担当課】	R5～7 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R5	R6	R7	
85	重点 ・ 充実	企業新展開支援プログラム推進事業 【商工振興課】	265,416	企業新展開支援プログラムの改定に伴い、補助制度等の見直し・充実を図り、より効果的な事業者支援を実施する。			134
				実施	⇒	⇒	
86	重点	こまきプレミアム商品券発行助成事業 【商工振興課】	497,000	こまきプレミアム商品券のプレミアム分と商品券発行にかかる事務経費の一部に対し助成を行う。			136
				実施	⇒	⇒	
87	重点	こまき新産業振興センター運営事業 【商工振興課】	109,014	専門家による支援や各種セミナーの開催等を行い、市内企業の新事業展開、成長産業分野への参入、生産性向上等を強かにサポートする。			
				実施	⇒	⇒	

(6)都市基盤・交通 12,637,426 千円

基本施策24 市街地整備

番号	区分	事業名 【担当課】	R5~7 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R5	R6	R7	
88	新規	小牧市土地利用見直し事業 (一般事務事業) 【都市計画課】	18,478	桃花台区域の用途地域の変更や産業候補地区等の見直しを検討するとともに、都市計画マスタープラン及び立地適正化計画を改定し、必要な都市計画決定を行う。			206
				実施	⇒	⇒	
89	重点・充実	東部まちづくり推進事業 【東部まちづくり推進室】	6,364	東部振興構想の実現に向けて、地域に関わる様々な主体がつながる場となる「プラットフォーム」の構築やワークショップの開催などにより、具体的な取組みを進める。			138
				実施			

第1部 実施計画・当初予算の概要

番号	区分	事業名 【担当課】	R5～7 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R5	R6	R7	
90	重点 ・ 充実	中心市街地活性化事業 【都市整備課】	9,564	「中心市街地グランドデザイン」のまちの将来像を実現するため、住民や商店、関係団体等がつながる場である「中心市街地まちづくりプラットフォーム」において、LINEのオープンチャットやワークショップにより提案されたまちづくりの企画を社会実験として実施するとともに各種事業を進め、その効果検証・改善を行う。			137
				実施	⇒	⇒	
91		土地区画整理事業 関連整備事業 【区画整理課】	2,700,000	区画整理事業を推進するため、組合補助や関連する事業区域内外の工事等を行う。			207
				実施	⇒	⇒	
92		土地区画整理事業 特別会計繰出金 【区画整理課】		文津・岩崎山前・小牧南・本庄の各特別会計への繰出金。			87
				実施	⇒	⇒	

基本施策25 都市交通

番号	区分	事業名 【担当課】	R5~7 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R5	R6	R7	
93	充 実	自転車等駐車場整備事業 【都市整備課】	1,000	市内に整備されている自転車等駐車場の照明器具をLEDに更新する。			
				整備			
94	D I	こまき巡回バス「こまぐる」運行事業 【都市整備課】	1,095,516	交通空白地域の解消や公共施設の利用促進などを目的として、こまき巡回バス「こまぐる」の運行を継続して行うとともに、再編運行に向けた準備を行う。			209
				実施	⇒	⇒	

基本施策26 道路・橋りょう

番号	区分	事業名 【担当課】	R5~7 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R5	R6	R7	
95	充 実	道路新設改良事業 【道路課】	1,147,950	道路の新設改良、舗装新設、側溝新設など幹線道路や生活道路の整備を進める。令和5年度からは愛知県事業である北尾張中央道の4車線化整備に関連する裏道等新しい道路の整備を進める。			212
				実施	⇒	⇒	

番号	区分	事業名 【担当課】	R5~7 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R5	R6	R7	
96		橋りょう新設改良事業 【道路課】	291,000	橋りょうの新設改良を行う。			
				実施	⇒	⇒	
97		街路事業 【道路課】	74,500	都市計画道路、主要幹線道路の整備を進める。			212
				実施	⇒	⇒	
98		交通安全施設整備 事業 【道路課】	536,700	歩道などの交通安全施設の整備を進める。			
				実施	⇒	⇒	

基本施策27 上下水道

番号	区分	事業名 【担当課】	R5~7 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R5	R6	R7	
99		小牧市水道事業会計繰出金 【上下水道経営課、 上下水道業務課、 上下水道施設課】	390,000	小牧市水道事業会計への繰出金。			91
				実施	⇒	⇒	
100		小牧市下水道事業会計繰出金《公共下水道》 【河川課】 【上下水道経営課、 上下水道業務課、 上下水道施設課】	3,564,444	小牧市下水道事業会計《公共下水道》への繰出金。			92
				実施	⇒	⇒	



番号	区分	事業名 【担当課】	R5~7 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R5	R6	R7	
101		小牧市下水道事業 会計繰出金《農業 集落排水》 【上下水道経営課、 上下水道業務課、 上下水道施設課】	288,304	小牧市下水道事業会計《農 業集落排水》への繰出金。			92
				実施	⇒	⇒	

基本施策28 河川・水路

番号	区分	事業名 【担当課】	R5~7 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R5	R6	R7	
102		河川水路整備事業 【河川課】	351,300	小針川や新川などの河川水 路の整備を進める。			217
				実施	⇒	⇒	
103		雨水対策事業 【河川課】	203,000	新川流域水害対策計画に基 づき、雨水貯留施設を整備す る。			217
				実施	⇒	⇒	

基本施策29 公園・緑地・緑道

番号	区分	事業名 【担当課】	R5～7 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R5	R6	R7	
104	重点	(仮称)小牧山東公園整備事業 (公園緑地施設整備事業) 【みどり公園課】	404,093	旧図書館跡地の利用について、小牧市中心市街地グランドデザインに基づき、民間活力を導入した公園整備を進める。			139
				実施	⇒	⇒	
105		公園緑地施設整備事業 【みどり公園課】	1,326,210	太良まめなしの里、北西部地区公園、区画整理事業区域内の公園などの整備を進める。			220
				実施	⇒	⇒	
106	新規	公園施設長寿命化計画策定支援事業 (公園緑地施設管理事業) 【みどり公園課】	23,000	公園施設の健全度調査・緊急度判定を実施し、長寿命化計画を改定する。			
				実施			
107	新規	緑道橋長寿命化計画策定支援事業 (公園緑地施設管理事業) 【みどり公園課】	21,098	桃花台地内の緑道橋の定期点検を実施し、長寿命化計画を改定する。			
				実施			

基本施策30 住宅

番号	区分	事業名 【担当課】	R5~7 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R5	R6	R7	
108	充 実	空家等対策推進事業 【都市計画課】	34,905	空家等除却工事費に対する補助金の予算額を申請実績に合わせて増額する。また、空家等の所有者を効率的に特定するため、相続人調査を公共嘱託登記司法書士協会へ委託する。さらに、小牧市建築物等及び空き地の適切な管理に関する条例に基づいた緊急安全措置を実施する。			223
				実施	⇒	⇒	
109	充 実	定住促進事業 【都市計画課】	150,000	定住促進を図るため、子育てに対する不安や負担の軽減を目的とした三世帯同居・近居住宅取得、市内事業所勤務者の住宅取得や中古住宅の利活用における支援の予算額を拡充する。			224
				実施	⇒	⇒	

II. 自治体経営編 497,385 千円

基本施策1 協働・情報共有

番号	区分	事業名 【担当課】	R5~7 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R5	R6	R7	
110		市民活動総合補償事業 (防犯対策事業) 【市民安全課】	5,928	市民が安心して市民活動等を行うことができるよう補償制度を導入し、市民活動を支援する。			
				実施	⇒	⇒	
111		小牧原樋下地区地番設定事業 【自治会支援室】	2,825	区画整理事業の完了にあわせ、小牧原樋下地区の地番整理を実施する。			207
				実施			
112	重点	地域に還元チャレンジ助成金支給事業 (市民活動推進事業) 【支え合い協働推進課】	1,500	生涯学習団体や趣味的な活動を行っているサークルなどをメインターゲットとし、団体がこれまで培ってきた学びの成果を地域に還元する取組みを支援する。			
				実施	⇒	⇒	
113	重点	こまき市民交流テラス ワクティブこまき運営事業 (市民交流テラス施設管理事業) 【支え合い協働推進課】	87,717	こまき市民交流テラス ワクティブこまきにおいて、各種講座や交流会を開催し、市内で様々な活動が活発に行われる環境づくりを行う。			
				実施	⇒	⇒	

番号	区分	事業名 【担当課】	R5~7 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R5	R6	R7	
114	重点・新規	自治会活動再開支援交付事業 (区長・区長会活動支援事業) 【自治会支援室】	12,000	新型コロナウイルス感染症の影響で中止された自治会事業の再開を促すために新たに交付金制度を創設する。			117
				実施			
115	充実	集会施設管理事業 《拡充分》 【自治会支援室】	3,000	Wi-Fiを設置した集会施設に対する維持管理費交付金を増額し、通信費の補助を実施する。			
				実施	⇒	⇒	
116		集会施設整備事業 【自治会支援室】	29,000	自治会等が行う集会施設の照明設備のLED化、備品購入にかかる費用の一部を補助する。			158
				実施	⇒	⇒	
117	DI	区長事務デジタル化推進事業 (区長・区長会活動支援事業) 【自治会支援室】	1,884	区長事務の軽減と自治会運営の効率化を目指し、希望する区長に専用アプリを通じた連絡や資料共有を行い、電子回覧板などの機能の検証を行う。			
				実施			

第1部 実施計画・当初予算の概要

番号	区分	事業名 【担当課】	R5～7 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R5	R6	R7	
118	重点	支え合いいきいきポイント推進事業 【支え合い協働推進課】 【介護保険課】	6,319 (注) (10,556)	地域での支え合い助け合い活動に協力した場合にポイントを付与し、そのポイントを市内限定商品券に還元する。			120
				実施	⇒	⇒	
119	重点	地域協議会設立推進・活動支援事業 【支え合い協働推進課】	121,000	安心して暮らし続けられる地域づくりを目指し、地域協議会の設立推進を図る。また、設立後の財政支援及び人的支援を行う。			122
				実施	⇒	⇒	

(注) 10,556千円は、小牧市介護保険事業特別会計内で実施する事業費です。

## 基本施策2 行政サービス

番号	区分	事業名 【担当課】	R5~7 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R5	R6	R7	
120	新規・DI	高齢者デジタルサポート事業 (一般事務事業) 【行政改革課】	12,975	情報格差(デジタルデバイド)の解消に向けて、スマホ教室等の取組みを実施する。			232
				実施	⇒	⇒	
121	DI	新自動応答システム運用事業 【広報広聴課】	3,660	愛知県が共同で運用する総合案内サービスを利用し、24時間 365日、市民からの問い合わせに対応するとともに多言語にも対応する。			
				実施	⇒	⇒	
122	重点・DI	新施設予約システム運用事業 (施設予約システム管理事業) 【文化・スポーツ課】	24,696	オンライン予約やオンライン抽選、キャッシュレス決済などの機能を持たせた新たな施設予約システムを運用する。			
				実施	⇒	⇒	
123	DI	マイナンバーカード交付促進事業 (一般事務事業) 【市民窓口課】	51,594	マイナンバーカードの申請の支援及び円滑な交付を実施する。			
				実施			

第1部 実施計画・当初予算の概要

番号	区分	事業名 【担当課】	R5～7 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R5	R6	R7	
124	D I	キャッシュレス決済推進事業 【市民窓口課】 【味岡支所】 【篠岡支所】 【北里支所】 【多世代交流プラザ】	1,296	市民窓口課の証明書交付窓口において、マルチペイメント(クレジットカード、電子マネー、QRコード決済)に対応したキャッシュレス決済を実施する。また、味岡支所、篠岡支所及び北里支所の証明書交付窓口と、こまきこども未来館の入館料においてQRコード決済を実施する。			
				実施	⇒	⇒	
125	D I	スマート窓口事業 (システム管理事業) 【行政改革課】	6,297	ICTを活用し、窓口利用者が申請書等に記入することなく手続きを行える「スマート窓口」を本庁及び支所で実施する。			
				実施	⇒	⇒	



## 基本施策3 行政運営

番号	区分	事業名 【担当課】	R5~7 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R5	R6	R7	
126		小牧市まちづくり推進計画改定事業 【秘書政策課】	14,795	令和元年度に策定したまちづくり推進計画 第1次基本計画の改定を行う。			235
				改定			
127		SDGs未来都市推進事業 【秘書政策課】	10,556	「SDGs未来都市」として、企業や団体との連携を強化し、市全体でSDGsを推進するための取組みを実施する。			236
				実施	⇒	⇒	
128		市政戦略本部運営事業 【秘書政策課】	9,966	市政運営における主要課題に関し戦略会議を開催する。			
				実施	⇒	⇒	
129	新規・DI	オンライン申請推進事業 【行政改革課】	3,310	あいち電子申請届出システムを利用したオンライン申請に決済機能を導入する。			237
				実施	⇒	⇒	

第1部 実施計画・当初予算の概要

番号	区分	事業名 【担当課】	R5～7 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R5	R6	R7	
130	D I	課題提案型実証事業 (システム管理事業) 【行政改革課】	11,724	事業者等のIT技術等を活用し、地域課題や行政課題を解決できるか検証を行う。			
				実施	⇒	⇒	
131	D I	統合型地理情報システム導入事業 (システム管理事業) 【行政改革課】	35,046	各課で契約・管理している地理情報システムを1つに統合することで、庁内の横断的なデータ共有を可能とし、行政業務の効率化に繋げる。			
				実施	⇒	⇒	
132	D I	Webコミュニケーション推進事業 (システム管理事業) 【行政改革課】	12,351	ウェブ会議を活用するため、有料のウェブ会議用ライセンスを購入する。また、職員間の情報共有を円滑に行うため、チャットツールを利用する。			
				実施	⇒	⇒	
133	重点 D I	保育園等職場環境向上事業 (一般事務事業) 【幼児教育・保育課】	27,946	公立保育園、第一幼稚園にWi-Fi環境を整備し、各園にタブレット端末などを配備する。保育支援システムを導入し、ICTの活用を推進するとともに業務の負担軽減と保護者の利便性の向上を図る。			111
				実施	⇒	⇒	

## 第9章 SDGs 実施計画

SDGsとは、平成27(2015)年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された平成28(2016)年から令和12(2030)年までの国際目標です。

本市では、最上位計画である「小牧市まちづくり推進計画 第1次基本計画」の推進を通じて、“誰一人取り残さない”持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現を目指しています。

そのような中、令和3(2021)年5月には、本市のこれまでの取組みと目標達成に向けた提案が評価され、尾張地域で初の「SDGs未来都市」に選定されたところです。

今後は、「SDGs未来都市」として、未来につながる取組みをさらに加速させていく必要があることから、各実施計画事業が目指すSDGsのゴールを明確化したものを、小牧市版「SDGs実施計画」として取りまとめました。

※複数のゴールに関係する事業は、重複して記載しています。

※担当課名に付してある(※)は、令和5年4月1日からの担当課であることを示しています。



### SDGs未来都市 こまき

こども夢・チャレンジNo.1都市宣言のまち



1. 貧困をなくそう

番号	事業名	担当課
27	大学等進学応援交付金支給事業	福祉総務課
28	小牧市介護保険事業特別会計繰出金	介護保険課
33	基幹相談支援センター運営事業	障がい福祉課
34	市民後見人養成事業	障がい福祉課
38	小牧市国民健康保険事業特別会計繰出金	保険医療課
39	小牧市後期高齢者医療特別会計繰出金	保険医療課
40	子ども医療費助成事業【18歳年度末拡大分】	保険医療課
43	奨学交付金事業	学校教育課
53	ひとり親家庭等支援事業	こども政策課 子育て世代包括支援センター
54	子育て世代包括支援センター運営事業	子育て世代包括支援センター
58	学習支援事業「駒来塾」	こども政策課



2. 飢餓をゼロに

番号	事業名	担当課
46	給食費負担軽減事業	学校給食課
81	生産緑地内市民農園開設支援事業	農政課
82	(仮称)農業公園整備事業	農政課



## 3. すべての人に健康と福祉を

番号	事業名	担当課
2	自転車乗車用ヘルメット購入費補助事業	市民安全課
6	救急自動車増台事業	消防総務課
15	若年がん患者在宅療養助成事業	保健センター
16	口腔がん検診事業	保健センター
17	健康いきいきポイント推進事業	健康生きがい推進課
18	ピロリ菌検査事業	保健センター
19	がん検診等二重読影事務委託事業	保健センター
20	個別歯科健診事業	保健センター
21	不妊不育治療等助成事業	保健センター
22	帯状疱疹予防接種費用助成事業	保健センター
23	骨髄提供者等助成金事業	保健センター
24	子宮頸がんワクチンキャッチアップ接種事業	保健センター
25	BCG予防接種個別接種化事業	保健センター
28	小牧市介護保険事業特別会計繰出金	介護保険課
31	高齢者外出支援事業	地域包括ケア推進課
32	家族介護用品支給事業	地域包括ケア推進課
33	基幹相談支援センター運営事業	障がい福祉課
34	市民後見人養成事業	障がい福祉課
35	日常生活用具給付事業	障がい福祉課
36	小牧市病院事業会計繰出金	病院総務課
37	休日急病診療所医療事務委託事業	保健センター
38	小牧市国民健康保険事業特別会計繰出金	保険医療課
39	小牧市後期高齢者医療特別会計繰出金	保険医療課

番号	事業名	担当課
40	子ども医療費助成事業【18歳年度末拡大分】	保険医療課
54	子育て世代包括支援センター運営事業	子育て世代包括支援センター
55	すくすく子育て応援事業	子育て世代包括支援センター
94	こまき巡回バス「こまぐる」運行事業	都市整備課
108	空家等対策推進事業	都市計画課
118	支え合いいきいきポイント推進事業	支え合い協働推進課 介護保険課



#### 4. 質の高い教育をみんなに

番号	事業名	担当課
4	外国人相談事業	多文化共生推進室
27	大学等進学応援交付金支給事業	福祉総務課
41	夢の教室開催事業《拡充分》	学校教育課
42	ICT教育推進事業	学校教育ICT推進室
43	奨学交付金事業	学校教育課
44	スクールソーシャルワーカー配置事業《拡充分》	学校教育課
45	外国人児童生徒教育推進事業《拡充分》	学校教育課
46	給食費負担軽減事業	学校給食課
47	(仮称)新たな学校づくり推進計画策定事業	教育総務課
48	米野小学校改築事業	教育総務課
49	小・中学校トイレ洋式化事業	教育総務課
50	放課後子ども総合プラン運営事業	こども政策課
51	児童クラブネットワーク運用事業	こども政策課

番号	事業名	担当課
52	児童クラブ開設時間延長等事業	こども政策課
53	ひとり親家庭等支援事業	こども政策課 子育て世代包括支援センター
54	子育て世代包括支援センター運営事業	子育て世代包括支援センター
55	すくすく子育て応援事業	子育て世代包括支援センター
56	こまきこども未来館運営事業	多世代交流プラザ
57	子ども会活動支援事業	多世代交流プラザ
58	学習支援事業「駒来塾」	こども政策課
59	夢にチャレンジ助成金支給事業	こども政策課
60	大学生等海外留学奨学金支給事業	こども政策課
61	保育料無償化拡充事業	幼児教育・保育課
62	私立保育園委託等事業	幼児教育・保育課
63	(仮称)第一こども園施設建設事業	幼児教育・保育課
64	保育園等公私格差是正事業	幼児教育・保育課
65	保育園適正配置・整備推進事業	幼児教育・保育課
66	保育園給食調理等業務委託事業	幼児教育・保育課
67	キッズサポーター事業	幼児教育・保育課
68	さかき運動場多目的グラウンド整備事業	文化・スポーツ課
70	(仮称)歴史民俗資料展示施設整備事業	文化財課
72	創垂館施設管理事業	小牧山課
73	市民会館・市民館施設整備事業	文化・スポーツ課
74	中央図書館運営事業	図書館
79	米国ワシントン州グラント郡交流事業	シティプロモーション課
133	保育園等職場環境向上事業	幼児教育・保育課



5. ジェンダー平等を実現しよう

番号	事業名	担当課
50	放課後子ども総合プラン運営事業	こども政策課
51	児童クラブネットワーク運用事業	こども政策課
52	児童クラブ開設時間延長等事業	こども政策課
54	子育て世代包括支援センター運営事業	子育て世代包括支援センター
62	私立保育園委託等事業	幼児教育・保育課



6. 安全な水とトイレを世界中に

番号	事業名	担当課
49	小・中学校トイレ洋式化事業	教育総務課
99	小牧市水道事業会計繰出金	上下水道経営課 上下水道業務課 上下水道施設課
100	小牧市下水道事業会計繰出金(公共下水道)	河川課 上下水道経営課 上下水道業務課 上下水道施設課
101	小牧市下水道事業会計繰出金(農業集落排水)	上下水道経営課 上下水道業務課 上下水道施設課





## 7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに

番号	事業名	担当課
8	公共施設照明設備 LED 化事業	ゼロカーボンシティ推進室(※)
9	電気自動車購入事業	ゼロカーボンシティ推進室(※)
10	公共施設太陽光発電設備等導入調査事業	ゼロカーボンシティ推進室(※)
11	新エネルギー導入助成事業	ゼロカーボンシティ推進室(※)
93	自転車等駐車場整備事業	都市整備課



## 8. 働きがいも 経済成長も

番号	事業名	担当課
11	新エネルギー導入助成事業	ゼロカーボンシティ推進室(※)
67	キッズサポーター事業	幼児教育・保育課
75	都市ブランド戦略推進事業	シティプロモーション課
76	大河ドラマを活用した観光推進施策関連事業	シティプロモーション課
77	小牧市観光振興基本計画改定事業	シティプロモーション課
83	企業立地推進事業	企業立地・次世代産業推進課
84	次世代産業推進事業	企業立地・次世代産業推進課
85	企業新展開支援プログラム推進事業	商工振興課
86	こまきプレミアム商品券発行助成事業	商工振興課
87	こまき新産業振興センター運営事業	商工振興課



9. 産業と技術革新の基盤をつくろう

番号	事業名	担当課
83	企業立地推進事業	企業立地・次世代産業推進課
84	次世代産業推進事業	企業立地・次世代産業推進課
85	企業新展開支援プログラム推進事業	商工振興課
87	こまぎ新産業振興センター運営事業	商工振興課
115	集会施設管理事業《拡充分》	自治会支援室
120	高齢者デジタルサポート事業	行政改革課
121	新自動応答システム運用事業	広報広聴課
122	新施設予約システム運用事業	文化・スポーツ課
124	キャッシュレス決済推進事業	市民窓口課 味岡支所 篠岡支所 北里支所 多世代交流プラザ
125	スマート窓口事業	行政改革課
129	オンライン申請推進事業	行政改革課
133	保育園等職場環境向上事業	幼児教育・保育課



10. 人や国の不平等をなくそう

番号	事業名	担当課
4	外国人相談事業	多文化共生推進室
15	若年がん患者在宅療養助成事業	保健センター
27	大学等進学応援交付金支給事業	福祉総務課

番号	事業名	担当課
33	基幹相談支援センター運営事業	障がい福祉課
34	市民後見人養成事業	障がい福祉課
35	日常生活用具給付事業	障がい福祉課
43	奨学交付金事業	学校教育課
54	子育て世代包括支援センター運営事業	子育て世代包括支援センター
64	保育園等公私格差是正事業	幼児教育・保育課



## 11. 住み続けられるまちづくりを

番号	事業名	担当課
1	すぐメール架電・ファックスシステム運用事業	防災危機管理課
5	消防団車庫建設事業	消防総務課
6	救急自動車増台事業	消防総務課
8	公共施設照明設備LED化事業	ゼロカーボン推進室(*)
9	電気自動車購入事業	ゼロカーボン推進室(*)
10	公共施設太陽光発電設備等導入調査事業	ゼロカーボン推進室(*)
11	新エネルギー導入助成事業	ゼロカーボン推進室(*)
12	建築物等及び空き地適正管理事業	環境対策課
13	野良猫の去勢避妊手術費補助事業	環境対策課
26	ふれあい・いきいきサロン活性化事業	福祉総務課
31	高齢者外出支援事業	地域包括ケア推進課
32	家族介護用品支給事業	地域包括ケア推進課
56	こまきこども未来館運営事業	多世代交流プラザ
57	子ども会活動支援事業	多世代交流プラザ

番号	事業名	担当課
68	さかき運動場多目的グラウンド整備事業	文化・スポーツ課
69	小牧山山頂送迎バス運行委託事業	小牧山課
71	史跡小牧山整備事業	小牧山課
73	市民会館・市公民館施設整備事業	文化・スポーツ課
74	中央図書館運営事業	図書館
78	にぎわい広場運営事業	シティプロモーション課
80	カラス被害防止対策調査等委託事業	農政課
88	小牧市土地利用見直し事業	都市計画課
89	東部まちづくり推進事業	東部まちづくり推進室
90	中心市街地活性化事業	都市整備課
91	土地区画整理事業関連整備事業	区画整理課
92	土地区画整理事業特別会計繰出金	区画整理課
93	自転車等駐車場整備事業	都市整備課
94	こまき巡回バス「こまぐる」運行事業	都市整備課
95	【目】道路新設改良事業	道路課
96	【目】橋りょう新設改良事業	道路課
97	【目】街路事業	道路課
98	【目】交通安全施設整備事業	道路課
99	小牧市水道事業会計繰出金	上下水道経営課 上下水道業務課 上下水道施設課
102	河川水路整備事業	河川課
103	雨水対策事業	河川課
104	(仮称)小牧山東公園整備事業	みどり公園課

番号	事業名	担当課
105	公園緑地施設整備事業	みどり公園課
106	公園施設長寿命化計画策定支援事業	みどり公園課
107	緑道橋長寿命化計画策定支援事業	みどり公園課
108	空家等対策推進事業	都市計画課
109	定住促進事業	都市計画課
110	市民活動総合補償事業	市民安全課
111	小牧原樋下地区地番設定事業	自治会支援室
112	地域に還元チャレンジ助成金支給事業	支え合い協働推進課
113	こまき市民交流テラス ワクティブこまき運営事業	支え合い協働推進課
119	地域協議会設立推進・活動支援事業	支え合い協働推進課
126	小牧市まちづくり推進計画改定事業	秘書政策課



## 12. つくる責任 つかう責任

番号	事業名	担当課
8	公共施設照明設備 LED 化事業	ゼロカーボンシティ推進室(※)
9	電気自動車購入事業	ゼロカーボンシティ推進室(※)
10	公共施設太陽光発電設備等導入調査事業	ゼロカーボンシティ推進室(※)
11	新エネルギー導入助成事業	ゼロカーボンシティ推進室(※)
14	ごみ分別簡素化・資源化促進事業	ごみ政策課
81	生産緑地内市民農園開設支援事業	農政課
82	(仮称)農業公園整備事業	農政課



13. 気候変動に具体的な対策を

番号	事業名	担当課
1	すぐメール架電・ファックスシステム運用事業	防災危機管理課
5	消防団車庫建設事業	消防総務課
6	救急自動車増台事業	消防総務課
8	公共施設照明設備LED化事業	ゼロカーボンシティ推進室(※)
9	電気自動車購入事業	ゼロカーボンシティ推進室(※)
10	公共施設太陽光発電設備等導入調査事業	ゼロカーボンシティ推進室(※)
11	新エネルギー導入助成事業	ゼロカーボンシティ推進室(※)
102	河川水路整備事業	河川課
103	雨水対策事業	河川課



14. 海の豊かさを守ろう

番号	事業名	担当課
100	小牧市下水道事業会計繰出金(公共下水道)	河川課 上下水道経営課 上下水道業務課 上下水道施設課
101	小牧市下水道事業会計繰出金(農業集落排水)	上下水道経営課 上下水道業務課 上下水道施設課



## 15. 陸の豊かさを守ろう

番号	事業名	担当課
7	「小牧の野鳥・巨木」冊子作成事業	環境対策課
14	ごみ分別簡素化・資源化促進事業	ごみ政策課
80	カラス被害防止対策調査等委託事業	農政課
104	(仮称)小牧山東公園整備事業	みどり公園課
105	公園緑地施設整備事業	みどり公園課
106	公園施設長寿命化計画策定支援事業	みどり公園課
107	緑道橋長寿命化計画策定支援事業	みどり公園課



## 16. 平和と公正をすべての人に

番号	事業名	担当課
3	通学路防犯カメラ設置事業	市民安全課
54	子育て世代包括支援センター運営事業	子育て世代包括支援センター
56	こまきこども未来館運営事業	多世代交流プラザ
69	小牧山山頂送迎バス運行委託事業	小牧山課
74	中央図書館運営事業	図書館
121	新自動応答システム運用事業	広報広聴課
122	新施設予約システム運用事業	文化・スポーツ課
123	マイナンバーカード交付促進事業	市民窓口課
126	小牧市まちづくり推進計画改定事業	秘書政策課
128	市政戦略本部運営事業	秘書政策課
130	課題提案型実証事業	行政改革課
132	Webコミュニケーション推進事業	行政改革課



## 17. パートナーシップで目標を達成しよう

番号	事業名	担当課
5	消防団車庫建設事業	消防総務課
17	健康いきいきポイント推進事業	健康生きがい推進課
29	老人クラブ活性化事業	支え合い協働推進課(※)
30	寿学園運営事業《拡充分》	支え合い協働推進課(※)
41	夢の教室開催事業《拡充分》	学校教育課
66	保育園給食調理等業務委託事業	幼児教育・保育課
79	米国ワシントン州グラント郡交流事業	シティプロモーション課
86	こまきプレミアム商品券発行助成事業	商工振興課
108	空家等対策推進事業	都市計画課
110	市民活動総合補償事業	市民安全課
112	地域に還元チャレンジ助成金支給事業	支え合い協働推進課
113	こまき市民交流テラス ワクティブこまき運営事業	支え合い協働推進課
114	自治会活動再開支援交付事業	自治会支援室
115	集会施設管理事業《拡充分》	自治会支援室
116	集会施設整備事業	自治会支援室
117	区長事務デジタル化推進事業	自治会支援室
118	支え合いいいきいきポイント推進事業	支え合い協働推進課 介護保険課
119	地域協議会設立推進・活動支援事業	支え合い協働推進課
120	高齢者デジタルサポート事業	行政改革課
128	市政戦略本部運営事業	秘書政策課
130	課題提案型実証事業	行政改革課
131	統合型地理情報システム導入事業	行政改革課
132	Webコミュニケーション推進事業	行政改革課



## 第10章 当初予算の概要

### 第1 当初予算の概要

最近の我が国の経済は、コロナ禍からの社会経済活動の正常化が進みつつある中、緩やかな持ち直しが続いている。その一方で、原材料価格の上昇や世界的なエネルギー・食料価格の高騰に加え、欧米各国の金融引締めなどによる世界的な景気後退懸念など、我が国経済を取り巻く環境には厳しさが増している。

このような情勢の中、本市の歳入の根幹をなす市税収入は、個人所得は増加傾向にあり、企業収益は前年度に引き続き堅調に推移していることから、個人市民税、法人市民税ともに増収と見込んだことなどにより、対前年度比で増収と見込んでいる。

歳出面においては、光熱費や原材料価格の高騰に加え、公共施設の老朽化に伴う改修に要する経費や少子高齢化の進展等による社会保障関連経費が増加しているほか、近年の制度改正や国の政策による支出の増加が本市の財政を圧迫している。

こうした中、アフターコロナを見据えた安全・安心・快適な市民生活を最優先としつつ、健全財政の維持と各分野間のバランスに十分留意しながら、効果的・効率的で持続性が高い自治体経営を着実に推進していく必要がある。

そこで、令和5年度の予算編成においては、施策全般にわたりこれまで以上に各事業の緊急度・重要度を見極め、限られた財源を最大限有効に活用する観点から、重要施策については優先的かつ積極的に予算化するよう努め、市民の皆様のご期待に十分応え得るよう編成を行った。

## 【戦略1】来るべき未来社会を見据えて、すべての子ども達が夢を育みチャレンジできる環境を創出

進学する向上心に富みながらも、経済的に困難な状況にある学生・生徒の進学を支援するため、高等学校等へ進学する生徒に交付する奨学金を拡充するとともに、生活保護世帯から大学に進学した学生等に対し、応援交付金を支給することとした。

多子世帯の子育てに対する経済的負担の軽減を図るため、第3子以降の子どもの義務教育期間における給食費の無償化に加え、2学期からは第2子中学生の給食費の無償化を実施することとした。また、1学期は暫定的に全小中学生の給食費を半額にすることとした。

児童クラブと放課後子ども教室を一体的に又は連携して行う「放課後子ども総合プラン」については、導入地区を拡大し12小学校において、事業を実施することとした。

子育て世代包括支援センターにヤングケアラー・コーディネーターを配置するとともに、要支援家庭に必要な応じてヘルパー派遣を行い、ヤングケアラーの支援を強化することとした。

少子化が進展している中、物価高騰などの影響により負担が増加している子育て世代に対し、より手厚い子育て支援を行うため、市内の保育園等の保護者負担金(保育料)について、令和元年10月より無償化の対象としている3歳児から5歳児に加え、0歳児から2歳児までも無償化の対象とすることとした。

妊娠から出産・子育てまで一貫して相談に応じ、様々なニーズに即した支援につなぐ伴走型相談支援と経済的支援を一体的に行うすくすく子育て応援事業を実施することとした。

(仮称)第一こども園については、第一幼稚園と大山保育園を統合し、公立の認定こども園の整備を進めるため、基本構想・基本計画等を策定することとした。

保育士不足の解消及び保育士のモチベーション向上による安全

安心して快適な保育サービスの提供のため、市内の私立保育園等に対し、職員の待遇面における公私格差を是正するための補助を実施することとした。

### 【戦略2】“健康・生きがいづくり”と“支え合いの地域づくり”の循環により、自分らしくいきいきと安心して暮らすことができる「活力ある高齢社会(小牧モデル)」を構築

口腔がんの早期発見・早期治療につなげることができるよう、小牧市歯科医師会と連携し、集団による口腔がん検診を拡充して実施することとした。

帯状疱疹の発症を予防し、経済的負担の軽減並びに健康の保持及び増進を図ることを目的とし、50歳以上の帯状疱疹予防接種費用の一部を助成することとした。

骨髄等の移植の推進及び骨髄バンクへのドナー登録者数の増加を図るため、骨髄提供者に対して市独自の助成を行うこととした。

長期化したコロナ禍において、中止や延期となった地域の行事やイベントなどの事業が廃れてしまうことを防ぎ、地域活動の再開や継続のきっかけをつくるため、区等が中止していた事業の再開に補助を実施することとした。

コロナ禍からの回復に向けて取り組んでいるふれあい・いきいきサロンや老人クラブの活動についても、事業の充実、活性化を図るため、補助を実施することとした。

老朽化が進んでいる市民会館・公民館については、長寿命化計画に基づき、令和5年度から令和6年度にかけて、施設設備等の大規模改修を行うこととした。

### 【戦略3】「住みたい」「働きたい」「訪れたい」魅力あふれる小牧を創造

大河ドラマを活用した観光施策として、大河ドラマに関連したイベントの開催や小牧山の歴史的価値や見どころをわかりやすく紹介する

動画を作成・発信することとした。

次世代産業の推進を図るため、次世代産業の販路開拓のため展示会等に出展する費用や従業員等が次世代産業関連分野に関する業務に必要な知識等を習得するための研修等を受講する費用に対し、補助を実施することとした。

小牧市企業新展開支援プログラムに基づき、生産性向上に向けたデジタル技術の導入・活用にかかる費用や自社ECサイト導入及びホームページの開設・改修にかかる費用などに対する補助を実施することとした。

市民生活の支援と地域経済の活性化のために商工会議所が実施するこまきプレミアム商品券発行事業については、新型コロナウイルス感染症に加え、燃料価格や物価の高騰で疲弊した地域経済の回復を支援するため、プレミアム率を20%、総額14億4,000万円分に対する補助を実施することとした。

旧図書館跡地については、(仮称)小牧山東公園として民間活力を導入した公園整備を進めるため、民間事業者の募集に向けた指針及び要項を策定し、公募・選定を行うこととした。

### (1)安全・環境

ベトナム国籍の市民が増加し、さらに定住化傾向が強まってきているため、ベトナム語の相談員を新たに雇用し、外国人相談業務を拡充することとした。

消防団の出動に安全でかつ、ミーティングスペースや駐車スペースなどの十分な敷地を確保するため、第2分団及び第4分団車庫の移転を進めることとした。

高齢化の進展に伴う救急出動件数の増加に対応するため、消防署東支署に救急自動車を1台増台することとした。

「ゼロカーボンシティ」の実現に向けて、市が率先して省エネルギー対策や再生可能エネルギーの導入を行うため、市内43の公

共施設をまとめてLED照明に更新することとした。また、公共施設への太陽光発電設備の導入可能性を調査することとした。

## (2)健康・福祉

終末期と診断された若年のがん患者が住み慣れた自宅で最期まで自分らしく安心して日常生活をおくることができるよう、在宅サービス利用料などの助成を行うこととした。

子宮頸がんワクチンの無料接種について、これまでのワクチンに加え、9価ワクチンも無料接種の対象とすることとした。

認知症や障がいなどにより判断能力が不十分な方に対し、法的に援助を行う「成年後見制度」の利用促進を図るため、親族や弁護士等の専門職以外に、市民の目線で後見活動を行う「市民後見人」の養成を尾張北部権利擁護支援センターにおいて実施することとした。

## (3)教育・子育て

貧困やネグレクト、ヤングケアラーなど家庭環境に要因がある児童生徒の支援体制をさらに強化するため、スクールソーシャルワーカーを1名増員することとした。

学校施設の老朽化や児童生徒数の減少が進む中、将来を担う子どもたちに充実した教育環境を整えるため、子どもたちにとって望ましい教育環境や学校施設の適正規模・適正配置などの基本的な考え方を整理した計画を策定することとした。

米野小学校については、令和4年度から引き続き、基本構想・基本計画の策定を行い、その後、基本設計、現況測量、地質調査等を行うこととした。

## (4)文化・スポーツ

多様化するニーズに対応するため、さかきテニスコート駐車場横に整備するフットサル(兼用テニス)コートの整備工事を行うこと

とした。

小牧山歴史館の展示改装に伴い、歴史民俗資料を展示する施設を新たに設置するため、基本構想や基本計画の策定を実施することとした。

#### (5)産業・交流

米国ワシントン州グラント郡との友好を深め、将来にわたって共に発展していくことを目指し、市内在住の中学生を現地に派遣することとした。

「(仮称)小牧市農業公園」については、身近な農業を通じた食の大切さを理解する場とするとともに、里山を生かし自然環境とのふれあいを通して農業振興の発信の場を目指し、実施設計及び造成等工事を進めることとした。

#### (6)都市基盤・交通

桃花台区域の用途地域の変更や産業候補地区等の見直しを検討するとともに、都市計画マスタープラン及び立地適正化計画を改定し、必要な都市計画決定を行うこととした。

安全で災害に強い良好な生活環境の向上を図るため、緊急車両や歩行者が安全に通行できるよう、道路幅員が4メートル未満の狭い道路を拡幅整備することとした。

空家等の所有者を特定し、適切な管理を促すため、相続人調査を委託することとした。

子育てに対する不安や負担の軽減を図り、若年層の定住を促進するため、定住促進補助金を拡充して実施することとした。

#### 自治体経営

社会全体のデジタル化が進む中、高齢者をはじめとした誰もがデジタルを活用することができるよう、スマートフォンを使ってみよう、または、スマートフォンの操作に不安がある高齢者を対象に、基

本的な操作方法の習得やマイナンバーカード(マイナポータルへのログイン)・市の公式LINEの活用などを目的としたスマホ教室を実施することとした。

「小牧市まちづくり推進計画 第1次基本計画」の見直しに向けて、審議会の開催、計画(案)の策定、パブリックコメントの実施等を行うこととした。

こまきこども未来大学をはじめとした企業や団体と連携した取組を進めるとともに、市オリジナルのSDGsカードゲームを作成することとした。

## 第2 当初予算の規模

### 1 全会計予算規模

令和5年度予算の規模は、一般会計、特別会計及び企業会計の合計で1,276億9,451万円となり、前年度当初予算額1,246億5,486万円に比べて30億3,965万円(2.4%)の増額となった。

### 2 一般会計予算

#### (1) 予算規模

予算の規模は、603億7,900万円で前年度当初予算額584億7,500万円に比べて19億400万円(3.3%)の増額となった。

#### (2) 歳入

市税収入は、経済情勢等を勘案して、対前年度当初比4.6%増の334億9,502万円を見込んだ。

地方譲与税は、地方財政計画の状況などを勘案して、対前年度当初比6.1%減の3億8,460万円を見込んだ。

利子割交付金は、愛知県の利子割収入金の状況などを勘案して、対前年度当初比27.3%減の800万円を見込んだ。

配当割交付金は、愛知県の配当割収入金の状況などを勘案して、対前年度当初比30.3%増の1億8,900万円を見込んだ。

株式等譲渡所得割交付金は、愛知県の株式等譲渡所得割収入金の状況などを勘案して、対前年度当初比26.4%増の1億3,400万円を見込んだ。

法人事業税交付金は、愛知県の法人事業税収入金の状況などを勘案して、対前年度当初比27.1%増の6億9,000万円を見込んだ。

地方消費税交付金は、愛知県の地方消費税収入金の状



況などを勘案して、対前年度当初比 7.1%増の 42 億 1,000 万円を見込んだ。

環境性能割交付金は、愛知県の環境性能割収入金の状況などを勘案して、対前年度当初比 8.0%減の 1 億 1,500 万円を見込んだ。

地方特例交付金は、地方財政計画の状況などを勘案して、対前年度当初比 11.6%増の 1 億 9,988 万円を見込んだ。

地方交付税は、特別交付税のみとし、前年度当初と同額の 1 千円を見込んだ。

分担金及び負担金は、対前年度当初比 72.0%減の 5,504 万円を見込んだ。

使用料及び手数料は、対前年度当初比 2.8%減の 5 億 9,274 万円を見込んだ。

国庫支出金は、対前年度当初比 0.4%増の 73 億 2,608 万円を見込んだ。

県支出金は、対前年度当初比 4.5%増の 40 億 6,517 万円を見込んだ。

財産収入は、対前年度当初比 9.7%減の 1 億 810 万円を見込んだ。

寄附金は、こまき応援寄附金の実績などを勘案して、10 億円を見込んだ。

繰入金は、対前年度当初比 9.6%減の 38 億 2,729 万円を見込んだ。

繰越金は、前年度当初と同額の 10 億円を見込んだ。

諸収入は、対前年度当初比 8.0%減の 15 億 9,659 万円を見込んだ。

市債は、対前年度当初比 27.2%増の 13 億 850 万円を見込んで

だ。

性質別に見た歳入の財源区分構成比は、自主・依存財源区分では、自主財源は69.0%(前年度当初69.7%)、依存財源は31.0%(同30.3%)となった。

一般・特定財源区分では、一般財源は67.7%(前年度当初66.6%)、特定財源は32.3%(同33.4%)となった。

### (3) 歳出

歳出額の大きい目的別費目は、民生費の241億722万円、教育費の98億3,836万円、土木費の71億9,302万円、衛生費の68億3,114万円、総務費の61億907万円の順である。

それぞれの全体額に対する構成比は、民生費が39.9%、教育費が16.3%、土木費が11.9%、衛生費が11.3%、総務費が10.1%である。

前年度に比べて増加額が大きいものは、教育費の6億917万円、衛生費の3億6,867万円、消防費の2億9,561万円などである。

前年度に比べて減少額が大きいものは、公債費の1億4,399万円、総務費の9,682万円である。

一方、歳出額の性質別費目では、義務的経費(人件費、扶助費、公債費)が9億1,830万円(3.7%)増の259億7,663万円、投資的経費(普通建設事業費、災害復旧費)が3億3,815万円(6.2%)減の51億1,288万円、その他の経費が13億2,385万円(4.7%)増の292億8,949万円である。

それぞれの全体額に対する構成比は、義務的経費が43.0%、投資的経費が8.5%、その他の経費が48.5%である。

### 3 特別会計及び企業会計

8 特別会計全体の予算額は、280億5,801万円で、対前年度当初比4.6%(12億2,323万円)の増となった。

企業会計においては、病院事業は4億5,360万円(1.6%)増の284億5,167万円、水道事業は6億7,645万円(10.6%)減の57億3,139万円、下水道事業は1億3,526万円(2.7%)増の50億7,445万円で、あわせて392億5,750万円で、対前年度当初比0.2%(8,759万円)の減となった。

## 令和5年度 当初予算会計別総括表

会 計 名		令和5年度 当初予算額 (A) 千円	令和4年度 当初予算額 (B) 千円	比 較 増 減		
				(C)=(A)-(B) 千円	伸 率 (C)/(B) %	
一 般 会 計		60,379,000	58,475,000	1,904,000	3.3	
特 別 会 計	土 地 取 得	263	277	△14	△5.1	
	国民健康保険事業	13,356,661	12,523,441	833,220	6.7	
	土地 地区 画 整 理 事 業	文 津	468,734	508,653	△39,919	△7.8
		岩 崎 山 前	286,227	241,481	44,746	18.5
		小 牧 南	450,479	415,715	34,764	8.4
		本 庄	116,215	89,675	26,540	29.6
		小 計	1,321,655	1,255,524	66,131	5.3
	介 護 保 険 事 業	9,315,906	9,162,233	153,673	1.7	
	後 期 高 齢 者 医 療	4,063,521	3,893,297	170,224	4.4	
	小 計	28,058,006	26,834,772	1,223,234	4.6	
企 業 会 計	病院 事業	収益的支出	26,284,427	25,883,517	400,910	1.5
		資本的支出	2,167,239	2,114,548	52,691	2.5
		病院計	28,451,666	27,998,065	453,601	1.6
	水道 事業	収益的支出	3,124,492	2,810,352	314,140	11.2
		資本的支出	2,606,897	3,597,488	△990,591	△27.5
		水道計	5,731,389	6,407,840	△676,451	△10.6
	下 水 道 事 業	収益的支出	3,148,194	3,038,773	109,421	3.6
		資本的支出	1,926,254	1,900,411	25,843	1.4
		下水道計	5,074,448	4,939,184	135,264	2.7
	小 計	39,257,503	39,345,089	△87,586	△0.2	
合 計		127,694,509	124,654,861	3,039,648	2.4	

## 令和5年度 一般会計当初予算の概要

区 分	令 和 5 年 度		令 和 4 年 度		令 和 3 年 度	
	当初予算額	対前年度伸率	当初予算額	対前年度伸率	当初予算額	対前年度伸率
総 額	千円 60,379,000	% 3.3	千円 58,475,000	% △1.0	千円 59,063,000	% △4.1
市 税	33,495,020	4.6	32,034,020	8.5	29,519,020	△7.7
投資的経費	5,112,880	△6.2	5,451,030	△25.7	7,333,540	△38.5
人 件 費	10,212,299	0.2	10,191,220	1.3	10,061,716	4.0
自主財源と その比率	(69.0%) 41,674,770	2.3	(69.7%) 40,729,252	2.4	(67.4%) 39,790,565	△5.6
依存財源と その比率	(31.0%) 18,704,230	5.4	(30.3%) 17,745,748	△7.9	(32.6%) 19,272,435	△0.8
一般財源と その比率	(67.7%) 40,895,701	5.1	(66.6%) 38,923,286	4.2	(63.3%) 37,362,871	△2.6
特定財源と その比率	(32.3%) 19,483,299	△0.3	(33.4%) 19,551,714	△9.9	(36.7%) 21,700,129	△6.6
予算額に占める 人件費の比率	16.9%		17.4%		17.0%	
市税に占める 人件費の比率	30.5%		31.8%		34.1%	
予算額に占める 投資的経費の比率	8.5%		9.3%		12.4%	
予算額に占める 市税の比率	55.5%		54.8%		50.0%	

(注) 自主財源・一般財源等の( )は構成比を表します。

## 令和5年度 一般会計当初予算款別表

## 1 歳 入

区 分	令和5年度		令和4年度		比 較 増 減	
	当初予算額 (A)	構成比	当初予算額 (B)	構成比	(C)=(A)-(B)	伸 率 (C)/(B)
	千円	%	千円	%	千円	%
1 市 税	33,495,020	55.5	32,034,020	54.8	1,461,000	4.6
2 地 方 譲 与 税	384,601	0.6	409,781	0.7	△25,180	△6.1
3 利子割交付金	8,000	0.0	11,000	0.0	△3,000	△27.3
4 配当割交付金	189,000	0.3	145,000	0.3	44,000	30.3
5 株式等譲渡所得割交付金	134,000	0.2	106,000	0.2	28,000	26.4
6 法人事業税金	690,000	1.1	543,000	0.9	147,000	27.1
7 地 方 消 費 税 交 付 金	4,210,000	7.0	3,930,000	6.7	280,000	7.1
8 ゴルフ場利用税交付金	7,000	0.0	7,000	0.0	0	0.0
9 自動車取得税交付金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
10 環境性能割交付金	115,000	0.2	125,000	0.2	△10,000	△8.0
11 国有提供施設等所在市町村助成交付金	43,000	0.1	48,000	0.1	△5,000	△10.4
12 地方特例交付金	199,881	0.3	179,174	0.3	20,707	11.6
13 地方交付税	1	0.0	1	0.0	0	0.0
14 交通安全対策特別交付金	24,000	0.0	24,000	0.0	0	0.0
15 分担金及び負担金	55,037	0.1	196,679	0.3	△141,642	△72.0
16 使用料及び手数料	592,735	1.0	609,944	1.0	△17,209	△2.8
17 国庫支出金	7,326,080	12.1	7,299,578	12.5	26,502	0.4
18 県 支 出 金	4,065,166	6.7	3,889,913	6.7	175,253	4.5
19 財 産 収 入	108,100	0.2	119,767	0.2	△11,667	△9.7
20 寄 附 金	1,000,000	1.7	800,000	1.4	200,000	25.0
21 繰 入 金	3,827,285	6.3	4,232,798	7.2	△405,513	△9.6
22 繰 越 金	1,000,000	1.7	1,000,000	1.7	0	0.0
23 諸 収 入	1,596,593	2.7	1,736,044	3.0	△139,451	△8.0
24 市 債	1,308,500	2.2	1,028,300	1.8	280,200	27.2
合 計	60,379,000	100.0	58,475,000	100.0	1,904,000	3.3

## 2 歳 出

区 分	令和5年度		令和4年度		比 較 増 減	
	当初予算額 (A) 千円	構成比 %	当初予算額 (B) 千円	構成比 %	(C)=(A)-(B) 千円	伸 率 (C)/(B) %
1 議 会 費	378,373	0.6	370,799	0.6	7,574	2.0
2 総 務 費	6,109,070	10.1	6,205,886	10.6	△96,816	△1.6
3 民 生 費	24,107,222	39.9	23,978,002	41.0	129,220	0.5
4 衛 生 費	6,831,142	11.3	6,462,471	11.1	368,671	5.7
5 労 働 費	303,893	0.5	156,737	0.3	147,156	93.9
6 農 林 費	569,887	1.0	479,493	0.8	90,394	18.9
7 商 工 費	2,098,191	3.5	1,825,729	3.1	272,462	14.9
8 土 木 費	7,193,023	11.9	6,968,474	11.9	224,549	3.2
9 消 防 費	1,997,297	3.3	1,701,685	2.9	295,612	17.4
10 教 育 費	9,838,355	16.3	9,229,184	15.8	609,171	6.6
11 災 害 復 旧 費	15,300	0.0	15,300	0.0	0	0.0
12 公 債 費	887,247	1.5	1,031,240	1.8	△143,993	△14.0
13 予 備 費	50,000	0.1	50,000	0.1	0	0.0
合 計	60,379,000	100.0	58,475,000	100.0	1,904,000	3.3

令和5年度 一般会計当初予算性質別分類表

歳出

区 分		令和5年度		令和4年度		比 較 増 減	
		当初予算額 (A)	構成比	当初予算額 (B)	構成比	(C)=(A)-(B)	伸 率 (C)/(B)
		千円	%	千円	%	千円	%
義務的 経費	人 件 費	10,212,299	16.9	10,191,220	17.4	21,079	0.2
	扶 助 費	14,877,080	24.6	13,835,869	23.7	1,041,211	7.5
	公 債 費	887,247	1.5	1,031,240	1.8	△143,993	△14.0
	小 計	25,976,626	43.0	25,058,329	42.9	918,297	3.7
投資的 経費	普通建設事業費	5,097,580	8.5	5,435,730	9.3	△338,150	△6.2
	補助事業費	408,629	0.7	505,113	0.9	△96,484	△19.1
	単独事業費	4,688,951	7.8	4,930,617	8.4	△241,666	△4.9
	災害復旧費	15,300	0.0	15,300	0.0	0	0.0
	単独事業費	15,300	0.0	15,300	0.0	0	0.0
	小 計	5,112,880	8.5	5,451,030	9.3	△338,150	△6.2
その 他の 経費	物 件 費	13,194,370	21.9	12,405,033	21.2	789,337	6.4
	維 持 補 修 費	1,175,920	1.9	1,172,795	2.0	3,125	0.3
	補 助 費 等	7,567,125	12.5	7,234,348	12.4	332,777	4.6
	積 立 金	582,591	1.0	469,502	0.8	113,089	24.1
	投 資 及 び 出 資 金・貸 付 金	1,155,753	1.9	1,260,160	2.1	△104,407	△8.3
	繰 出 金	5,563,735	9.2	5,373,803	9.2	189,932	3.5
	予 備 費	50,000	0.1	50,000	0.1	0	0.0
	小 計	29,289,494	48.5	27,965,641	47.8	1,323,853	4.7
合 計		60,379,000	100.0	58,475,000	100.0	1,904,000	3.3



## 令和5年度 地方消費税交付金(社会保障財源化分)の概要

平成26年4月1日より5%から8%へ、令和元年10月1日より8%から10%へ消費税率が引き上げられたことに伴い、地方消費税率も1.0%から2.2%に引き上げられております。その地方消費税率引上げに伴う増収分については、用途を明確化し、社会保障施策経費に充てることとされています。

令和5年度小牧市一般会計予算における社会保障施策経費への充当状況は以下のとおりです。

## 【歳入】

地方消費税交付金	4,210,000千円
うち社会保障財源化分	2,296,363千円

## 【歳出】

地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充てられる 社会保障施策経費の総額	26,879,180千円
---	--------------

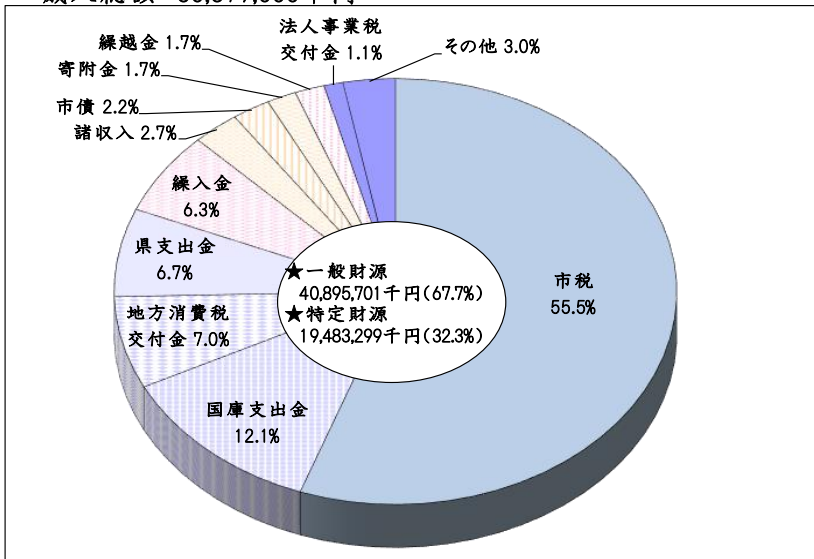
## 地方消費税交付金(社会保障財源化分)の充当 (単位:千円)

事業名		予算額	一般財源	
			地方消費税充当額	
社会 福祉	障害者福祉事業	5,829,605	2,366,724	340,457
	高齢者福祉事業	984,270	715,513	102,928
	児童福祉事業	9,190,837	4,843,462	696,740
	母子福祉事業	743,824	484,077	69,635
	生活保護扶助事業	2,030,553	486,057	69,920
	その他	189,858	155,835	22,417
	小計	18,968,947	9,051,668	1,302,097
社会 保険	国民健康保険事業	1,362,473	956,897	137,651
	介護保険事業	1,402,701	1,351,083	194,356
	後期高齢者医療事業	1,782,514	1,529,301	219,992
	小計	4,547,688	3,837,281	551,999
保健 衛生	病院事業	1,783,768	1,783,768	256,598
	疾病予防事業	1,578,777	1,290,700	185,669
	小計	3,362,545	3,074,468	442,267
合計		26,879,180	15,963,417	2,296,363

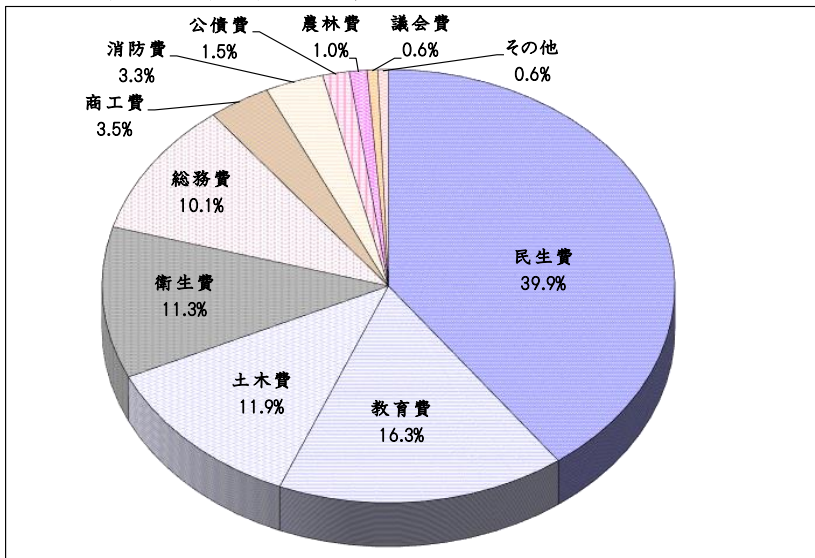
※社会保障財源化分は、令和5年度地方消費税交付金予算額の12/22に相当する額としている。

令和5年度小牧市一般会計当初予算

歳入総額 60,379,000千円



歳出総額 60,379,000千円



特別会計

## 土地取得



建設部 用地課

1 予算額 263千円

2 目的 土地取得会計は、土地開発基金の運用収益に係る歳入歳出のほか、公用若しくは公共用に供する土地又は公共の利益のために取得する必要がある土地を先行取得する事業に係る歳入歳出を経理しています。

3 事業概要 ・土地管理事業  
 ・土地開発基金積立事業

○土地開発基金の状況(令和4年3月31日現在)

運用状況	土地取得会計	310,818,065円
	土地開発公社	1,600,000,000円
運用残額	2,614,024,768円	
基金総額	4,524,842,833円	

土地取得会計管理地  
 (野口 地内)



# 国民健康保険事業



福祉部 保険医療課

1 予算額 13,356,661千円

2 目的及び効果 国民健康保険制度は、75歳未満の被用者保険加入者以外の住民を被保険者とし、国民皆保険制度の基盤として社会保障及び住民保健の向上に寄与することを目的としています。

※被保険者数26,410名(令和4年12月末現在)

## 3 事業概要

### (1) 保険給付(主なもの)

- ・療養の給付(診察、処置、手術などの治療又は薬剤)
  - ・高額療養費(自己負担限度額を超えた場合)の支給
  - ・出産育児一時金及び葬祭費の支給
- ※出産育児一時金は、令和5年4月以降増額予定

### (2) 保健事業

- ・特定健康診査・特定保健指導の実施
- ・健診結果による医療受診勧奨
- ・糖尿病性腎症重症化予防の実施

### (3) 医療費適正化対策

- ・ジェネリック医薬品の利用促進及び差額通知の送付
- ・レセプト点検等(柔整・はり灸含む。)の実施
- ・医療費通知の送付



## 土地区画整理事業



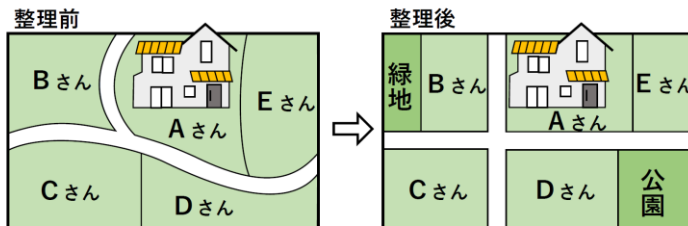
都市政策部 区画整理課

土地区画整理事業は、道路や公園等の整備と宅地の利用増進を図る面的整備事業であり、現在までに市施行9地区(約428ha)、組合施行7地区(約83ha)計16地区(約511ha)がすでに施行済みです。

現在5地区(約221ha)において土地区画整理事業が施行中であり、そのうち市施行で次の4地区を施行しています。

	文津	岩崎山前	小牧南	本庄
予算額	468,734千円	286,227千円	450,479千円	116,215千円
事業年度	平成10年度～ 令和12年度	平成4年度～ 令和8年度	平成6年度～ 令和11年度	令和3年度～ 令和17年度
施行面積	37.6ha	62.2ha	94.0ha	25.4ha
総事業費	14,500,000千円	15,800,000千円	32,800,000千円	10,100,000千円
道路整備率	81.8%	94.3%	88.1%	—

注)道路整備率＝地区内道路整備済延長／地区内道路整備計画延長×100  
(令和4年度末見込み)



## 介護保険事業



1 事業年度 平成12年度～

2 予算額 9,315,906千円

福祉部 介護保険課  
地域包括ケア推進課  
健康生きがい支え合い推進部  
健康生きがい推進課  
保健センター

3 目的及び効果 介護保険制度は、高齢者の介護を社会全体で支え合うための制度です。介護や支援が必要な方の自立と尊厳が保たれた生活を支え続けられるよう、介護保険制度を健全に運営します。

### 4 事業概要

#### ○介護保険事務

- ・被保険者の資格管理
- ・介護保険料の賦課徴収
- ・保険給付費の給付
- ・要介護(要支援)認定に係る調査及び認定
- ・介護事業所の指定、指導

#### ○地域支援事業

- ・介護予防・生活支援サービス事業
- ・一般介護予防事業
- ・地域包括支援センターの運営
- ・在宅医療・介護連携の推進
- ・生活支援体制の整備
- ・認知症総合支援体制の整備



#### 介護保険の被保険者

第1号被保険者 65歳以上の方

令和4年12月末現在 37,991人

第2号被保険者 40歳以上65歳未満の医療保険加入者

## 後期高齢者医療



福祉部 保険医療課

1 事業年度 平成20年度～

2 予算額 4,063,521千円

3 目的及び効果 後期高齢者医療制度は、75歳(一定の障がいのある人は65歳)以上の方が加入する医療保険制度で、高齢期における適切な医療の確保を図ることを目的としています。被保険者になると保険証が交付され、負担割合に応じて療養の給付や高額療養費の支給などを受けることができます。

※被保険者数20,642名(令和4年12月末現在)

4 事業概要 愛知県後期高齢者医療広域連合が保険者として運営を行い、被保険者の認定、保険料の決定、医療の給付などを行います。

市は窓口業務、保険料の徴収などを行います。

- 後期高齢者医療広域連合の行う主な事務
  - ・被保険者の加入・脱退や保険証の交付
  - ・保険料の決定
  - ・医療を受けたときの給付
- 市が行う主な事務
  - ・申請や届出の受付
  - ・保険料の徴収
  - ・保険証の引き渡し
  - ・制度に関する広報及び窓口相談



企業会計

## 病院事業



小牧市民病院事務局 病院総務課  
管財課  
医事課

1 予算額 28,451,666千円

2 目的 尾張北部医療圏の中核病院として、救急医療やがん診療、高次医療など、より一層安全で良質な医療を継続的に提供します。

### 3 事業概要

(1)病床数 520床

(2)年間患者数 入院 168,000人  
外来 300,000人

(3)主要な建設改良事業

○医療器械器具購入事業

IMRT3次元放射線治療計画システム、3D手術用顕微鏡などの医療器械器具購入



小牧市民病院外観



# 水道事業



上下水道部 上下水道経営課  
上下水道業務課  
上下水道施設課

- 1 予算額 5,731,389千円  
(内 建設改良費 2,332,661千円)
- 2 目的 安全な水道水を、安定して供給します。
- 3 事業概要 給水戸数 70,700戸  
年間総給水量 20,000,000m<sup>3</sup>  
幹線配水管網整備事業(小松寺五丁目外)  
配水管布設延長 約900m  
送水管整備事業(久保新町外)  
送水管布設延長 約559m

災害に強い水道にするため、主要幹線管路の耐震管によるループ化、送水管路の整備を進めます。

**安全な水道水を安定的にお届けするために**



令和4年度実施 市道文津岩崎線 φ800mm 配水管布設工事

# 下水道事業



上下水道部 上下水道経営課  
上下水道業務課  
上下水道施設課  
建設部 河川課

1 予算額 5,074,448千円

(内 建設改良費 1,306,764千円)

2 目的 下水道を整備することによりまちを清潔にし、市民の生活環境と公共用水域の水質保全の向上及び、都市浸水被害の軽減を図ります。

### 3 事業概要

(1) 接続戸数 51,300戸

(2) 年間総排水量 17,155,000m<sup>3</sup>

(3) 主要な建設改良事業

#### ○汚水管渠整備事業

市街化区域を中心に、処理区域の拡大を進めます。

(令和5年度供用開始面積:約41.0ヘクタール)

#### ○雨水施設整備事業

下小針雨水幹線等の整備により都市浸水被害の軽減を図ります。

#### ○農業集落排水施設整備事業

大草地区において、処理施設等の適正な維持管理により良好な水質を確保します。

## 下水道の役割

### ● 街がきれいに

ドブや水たまりがなくなり、ハエや蚊のいない衛生的な街になります。



### ● 川や海がきれいに

汚れた水を処理場できれいにして川や海へ返します。

